

**TRUSCO**<sup>®</sup>

# 第62期 決算データ分析資料

令和6年(2024)12月期

発行元: **トラスコ中山株式会社** (証券コード: 9830)

経営管理本部 経営企画部 広報IR課

〒105-0004 東京都港区新橋四丁目28番1号 トラスコフィオリートビル10F

TEL: 03-3433-9840 FAX: 03-3433-9881

E-mail: [info@trusco.co.jp](mailto:info@trusco.co.jp)

**TRUSCO**<sup>®</sup>

# 目次

## 01. 会社案内 ..... P.3

会社概要  
ビジネスフロー

## 02. 全社経営実績 ..... P.6

決算ハイライト  
【連結】経営成績  
【連結】月次売上高  
【連結】セグメント別月次売上高

## 03. 販売実績 ..... P.11

【連結】セグメント別実績  
【親単体】商品分類別売上高  
【親単体】商品分類別(小分類)売上高増減グラフ  
【親単体】プライベート・ブランド(PB)商品売上高

本資料には、将来の業績見通しおよび事業計画に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化等により、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社は現時点での最新情報に更新する義務を負っていません。

## 04. 財務等実績 ..... P.20

【連結】販売費及び一般管理費  
【連結】販売費及び一般管理費 詳細  
【連結】財務諸表・財務指標  
【連結】設備投資実績  
今後の設備投資計画  
【連結】四半期ごとの実績・予算(四半期)(累計)

## 05. 経営計画 ..... P.28

【連結】通期経営計画  
【連結】セグメント別経営計画  
【連結】販売費及び一般管理費計画  
【連結】設備投資計画  
【連結】四半期ごとの予算(四半期)(累計)  
ありたい姿-中期経営能力目標-

## 06. 各種重要指標 ..... P.37

商品/物流/カタログ・メディア/販売/デジタル/人事

## 07. ESG情報 ..... P.44

TRUSCO「やさしさ、未来へ」プロジェクト  
サステナビリティに関する指標  
社会との関わり・コーポレートガバナンス

## 08. 参考情報 ..... P.49

株式情報  
業界での指数比較  
当社売上高指数・鉱工業生産指数

# 01

## 会社案内

会社概要

ビジネスフロー

# 会社概要

会社名	トラスコ中山株式会社
創業	昭和34年(1959)5月15日
代表者	代表取締役社長 中山 哲也 公益財団法人 中山視覚福祉財団 理事長 全日本機械工具商連合会 副会長 大阪機械器具卸商協同組合 理事長
本社事務所	東京本社(東京都港区・本店登記) 大阪本社(大阪市中央区)
拠点数	計95か所 国内拠点89か所(本社2か所、国内営業拠点59か所、国内物流拠点28か所) 海外拠点6か所(現地法人:トラスコナカヤマ タイランド、トラスコナカヤマ インドネシア、 トラスコナカヤマUSA 仕入先開拓オフィス:ドイツ、台湾、タイ)
資本金	50億2,237万円
証券取引所	東証プライム(証券コード:9830)
従業員数	3,184名(連結)
格付状況	シングル A (株式会社格付投資情報センター)
事業内容	生産現場で必要とされる作業工具、測定工具、切削工具をはじめ、あらゆる工場用副資材(プロツール)の卸売業。総合カタログ「トラスコ オレンジブック」、検索サイト「トラスコ オレンジブック.Com」によりモノづくり現場の資材調達の利便性向上を使命に企業活動を行う。

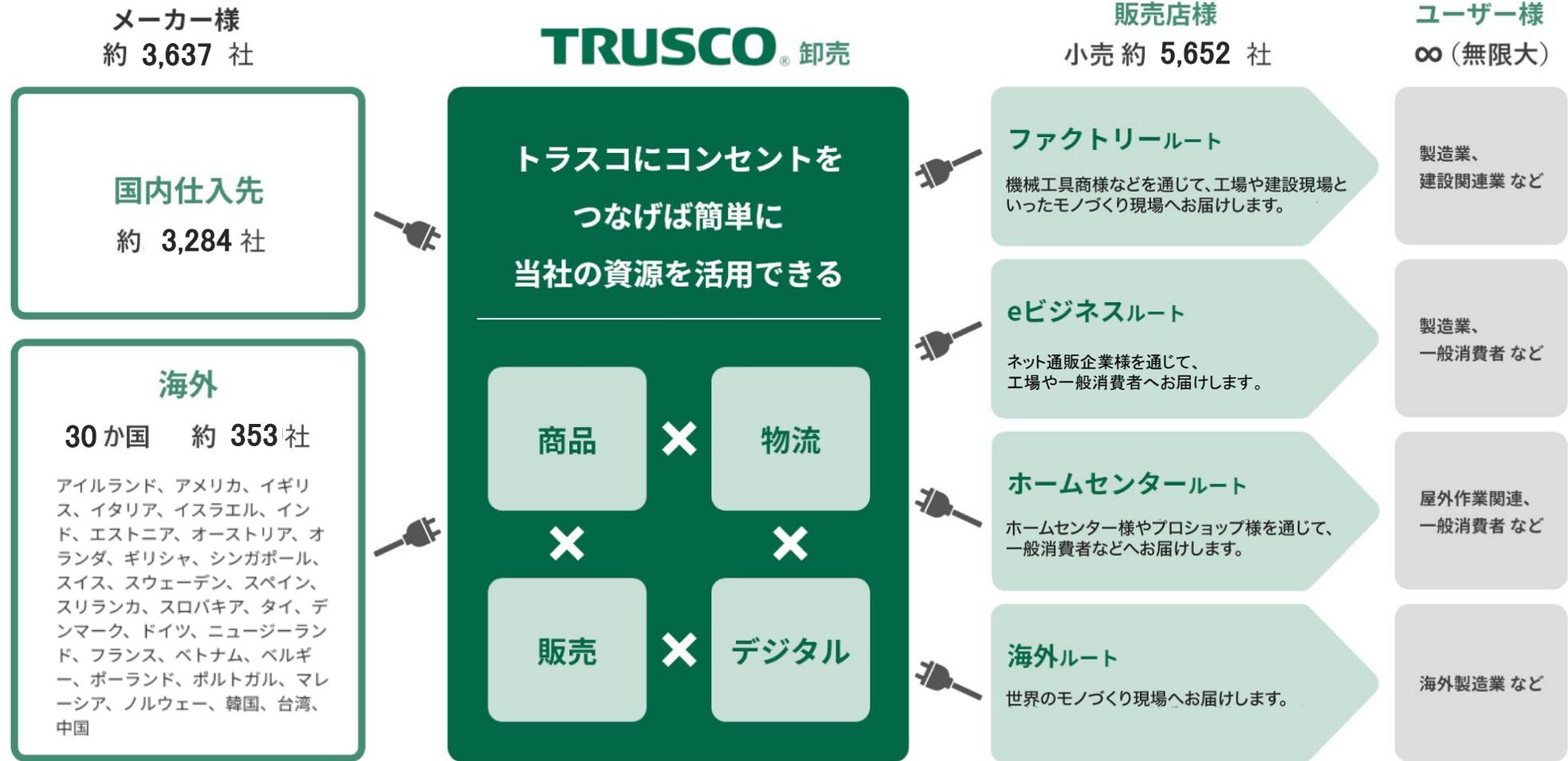
## 企業メッセージ

「がんばれ!!日本のモノづくり」<sup>®</sup>



東京本社 トラスコフィオリートビル(東京都港区)

# ビジネスフロー



# 02

## 全社経営実績

決算ハイライト

【連結】経営成績

【連結】月次売上高

【連結】セグメント別月次売上高

# 決算ハイライト

## ■令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績について

売上高	2,950億24百万円 (前年比+10.0%)	約61万アイテムの豊富な在庫保有と、最先端の物流機器を活用した「ニアワセ+ユーチョク」(荷物詰合わせ+ユーザー様直送)をはじめとするお客様の利便性向上と環境負荷軽減に貢献する施策による影響
売上総利益	616億83百万円 (前年比+7.2%)	・売上増加により拡大した一方、価格改定による在庫商品の評価益は昨年より減少(今期:14億円、前期:23億円)
販売費及び一般管理費	417億4百万円 (前年比+6.9%)	・給料及び賞与(+9億73百万円) 月次達成インセンティブ支給増加、パートタイマー人員・時給増加等による影響 ・運賃及び荷造費(+8億24百万円)、減価償却費(△1億61百万円)
経常利益	200億56百万円 (前年比+7.4%)	・初の経常利益200億円超
親会社株主に 帰属する当期純利益	160億95百万円 (前年比+31.2%)	・売上増加、価格改定による在庫商品の評価益、特別利益の計上により、前年比+31.2%

## ■令和7年(2025)12月期(第63期) 通期 見通しについて

売上高	3,174億30百万円 (前年比+7.6%)	豊富な在庫と、最先端の物流機器を活用した「ニアワセ+ユーチョク」(荷物詰合わせ+ユーザー様直送)をはじめとする当社独自のサービスを推進することでお客様の利便性向上に努め、シェア拡大を目指します
売上総利益	657億00百万円 (前年比+6.5%)	在庫評価益5億円の計上を見込んでいます
販売費及び一般管理費	445億70百万円 (前年比+6.9%)	従業員増加に伴う給料及び賞与の増加、ユーザー様直送増加に伴う運賃及び荷造費の増加を見込んでいます
経常利益	211億70百万円 (前年比+5.6%)	売上増加、粗利率は在庫評価益の落ち着きにより低下、販管費は前年同程度の増加となることから、前年比+5.6%の計画です
親会社株主に 帰属する当期純利益	145億20百万円 (前年比△9.8%)	前年の特別利益計上の影響により、前年比△9.8%の計画です

# 【連結】経営成績

※1 令和6年(2024)8月9日発表の修正予算です。

	令和5年(2023)12月期(第61期) 通期実績			令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績			
	実績	構成比	前年比	実績	構成比	前年比	予算比※1
売上高	2,681億54百万円	-	+8.8%	2,950億24百万円	-	+10.0%	+1.7%
売上総利益	575億22百万円	21.5%	+10.3%	616億83百万円	20.9%	+7.2%	+2.3%
販売費及び一般管理費	390億3百万円	14.5%	+4.0%	417億4百万円	14.1%	+6.9%	+1.3%
(うち減価償却費)	62億6百万円	2.3%	△6.9%	60億44百万円	2.0%	△2.6%	△3.5%
営業利益	185億19百万円	6.9%	+26.3%	199億78百万円	6.8%	+7.9%	+4.5%
経常利益	186億69百万円	7.0%	+23.9%	200億56百万円	6.8%	+7.4%	+3.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	※2 122億68百万円	4.6%	+15.4%	※3 160億95百万円	5.5%	+31.2%	+7.1%
1株当たり当期純利益	186円05銭	-	+24円90銭	244円09銭	-	+58円04銭	+16円13銭
1株当たり配当金	46円50銭	-	+6円50銭	54円00銭	-	+7円50銭	+4円00銭
PB売上高	483億13百万円	18.0%	+5.3%	504億78百万円	17.1%	+4.5%	△2.4%
設備投資額	134億69百万円	-	+180.6%	261億63百万円	-	+94.2%	-

## ポイント

- ・売上高  
前年比+10.0%、予算比+1.7%  
在庫、物流、デジタルの仕組みや各種取組みによる売上高増加
- ・売上総利益  
前年比+7.2%、予算比+2.3%  
売上増加、在庫評価益減少(今期:14億円、前期:23億円)による影響
- ・販売費及び一般管理費  
前年比+6.9%、予算比+1.3%  
(増加)  
人件費、運賃及び荷造費 など  
(減少)  
減価償却費 など
- ・親会社株主に帰属する当期純利益  
前年比+31.2%、予算比+7.1%  
在庫評価益(約14億円)、売上高増加に対して販管費の増加を抑えられたこと、特別利益計上による影響

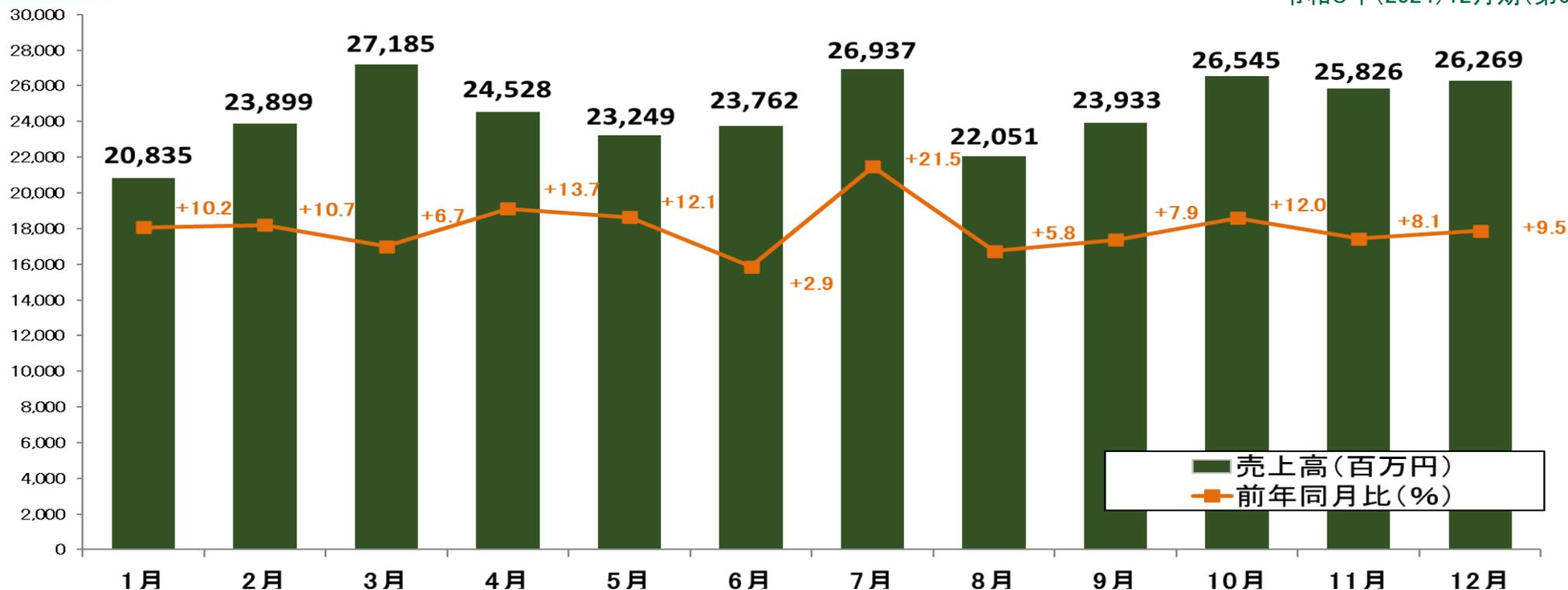


※2 特別損失として、約9億円を計上しております。

※3 特別利益として、トラスコグレンチェックビル(旧大阪本社)売却益(約27億円)等を計上しております。

# 【連結】月次売上高

令和6年(2024)12月期(第62期) ■ 実績(1-12月)



## 1日当たり売上高と営業日数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
1日当たり売上高(百万円)	1,096	1,257	1,359	1,168	1,107	1,188	1,224	1,050	1,259	1,206	1,291	1,250	-
前年同月比(%)	+ 10.2	+ 10.7	+ 17.3	+ 8.3	+ 6.8	+ 13.2	+ 10.5	+ 10.8	+ 13.6	+ 6.9	+ 8.1	+ 9.5	-
営業日数(日)	19	19	20	21	21	20	22	21	19	22	20	21	245
前年同月比(日)	±0	±0	Δ2	+1	+1	Δ2	+2	Δ1	Δ1	+1	±0	±0	Δ1

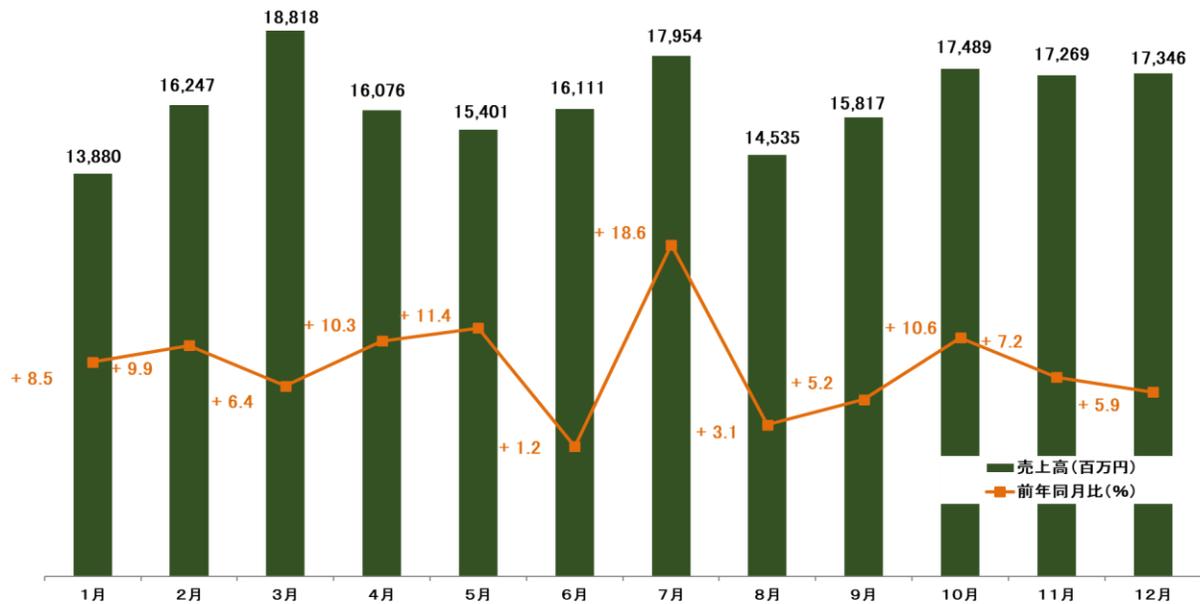
・製造現場で使用されている消耗品は日々コンスタントに注文されるため、当社は1日当たりの売上高を重視しています。  
また、多くの企業の決算月である3月は売上高が大きい繁忙期となっています。

# 【連結】セグメント別月次売上高

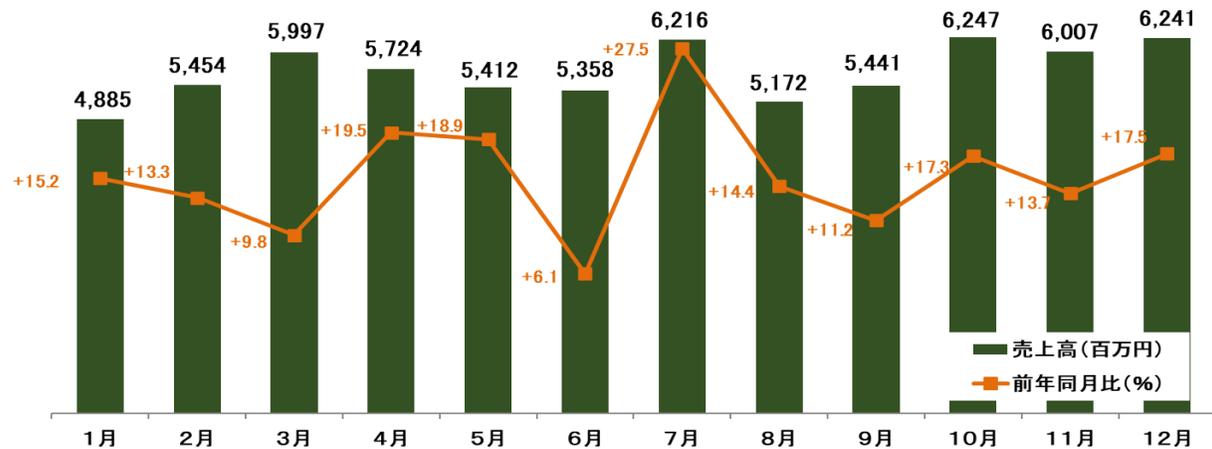
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
営業日数	19	19	20	21	21	20	22	21	19	22	20	21	245
前年同期比	±0	±0	△2	+1	+1	△2	+2	△1	△1	+1	±0	±0	△1

令和6年(2024)12月期(第62期) ■ 実績(1-12月)

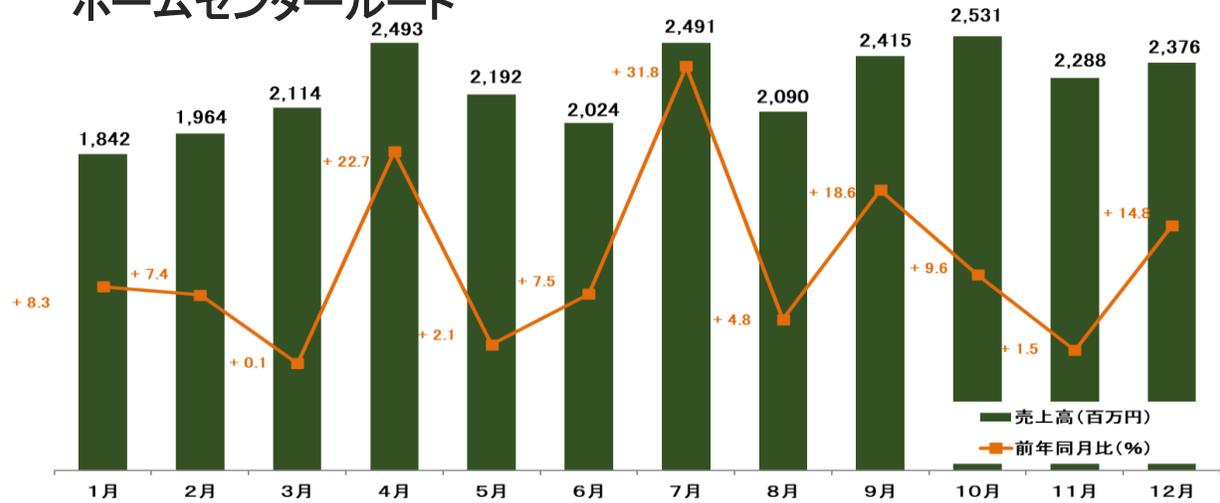
## ファクトリールート



## eビジネスルート



## ホームセンタールート



# 03

## 販売実績

### 【連結】セグメント別実績

- ・ファクトリールート
- ・eビジネスルート
- ・ホームセンタールート
- ・子会社業績

### 【親単体】商品分類別売上高

### 【親単体】商品分類別(小分類)売上高増減グラフ

### 【親単体】プライベート・ブランド(PB)商品売上高

# 【連結】セグメント別実績

ファクトリールート: 構成比66.8% (前年比+8.1%)      eビジネスルート: 構成比23.1% (前年比+15.3%)

ホームセンタールート: 構成比9.1% (前年比+10.6%)      海外ルート: 構成比1.0% (前年比+19.7%)

※令和6年(2024)8月9日発表の修正予算です。

	令和5年(2023)12月期(第61期) 通期 実績				令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績					
	売上高			売上 総利益率	売上高				売上 総利益率	
販売ルート	実績	構成比	前年比	実績	実績	構成比	前年比	予算比※	実績	前期末比
ファクトリー ルート	1,821億88百万円	67.9%	+6.8%	21.5%	1,969億47百万円	66.8%	+8.1%	+1.0%	20.6%	△0.9pt
eビジネス ルート	591億21百万円	22.1%	+14.6%	22.3%	681億59百万円	23.1%	+15.3%	+3.2%	22.7%	+0.4pt
ホームセンター ルート	242億60百万円	9.0%	+9.5%	17.4%	268億25百万円	9.1%	+10.6%	+3.9%	17.1%	△0.3pt
海外 ルート	25億83百万円	1.0%	+22.5%	34.4%	30億91百万円	1.0%	+19.7%	+0.9%	35.4%	+1.0pt
全社合計	2,681億54百万円	100.0%	+8.8%	21.5%	2,950億24百万円	100.0%	+10.0%	+1.7%	20.9%	△0.5pt

# 【連結】セグメント別実績（ファクトリールート）

機械工具商様などを通じて、工場や建設現場といったモノづくり現場へ商品をお届けするルートです。在庫・物流力の強化とともに得意先様の課題解決に繋がるサービスを推進し、売上高は前年比+8.1%となりました。

	令和5年(2023)12月期(第61期) 通期 実績			令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績				
	売上高		売上総利益率	売上高			売上総利益率	
販売ルート	実績	構成比	実績	実績	構成比	前年比	実績	前期末比
機械工具商	905億2百万円	49.7%	22.2%	958億56百万円	48.7%	+5.9%	21.1%	△1.1pt
溶接材料商	261億80百万円	14.4%	20.8%	276億37百万円	14.0%	+5.6%	20.0%	△0.8pt
その他製造関連 (理化学・伝導機・梱包材商など)	305億98百万円	16.8%	20.1%	327億36百万円	16.6%	+7.0%	19.4%	△0.7pt
建設関連	349億6百万円	19.1%	21.6%	407億17百万円	20.7%	+16.6%	20.7%	△0.9pt
ファクトリールート合計	1,821億88百万円	100.0%	21.5%	1,969億47百万円	100.0%	+8.1%	20.6%	△0.9pt

## ポイント

・全国28か所の物流センター、29か所の在庫保有支店において、在庫・物流力を強化することで、得意先様の利便性が向上、商流の集約が進みました。

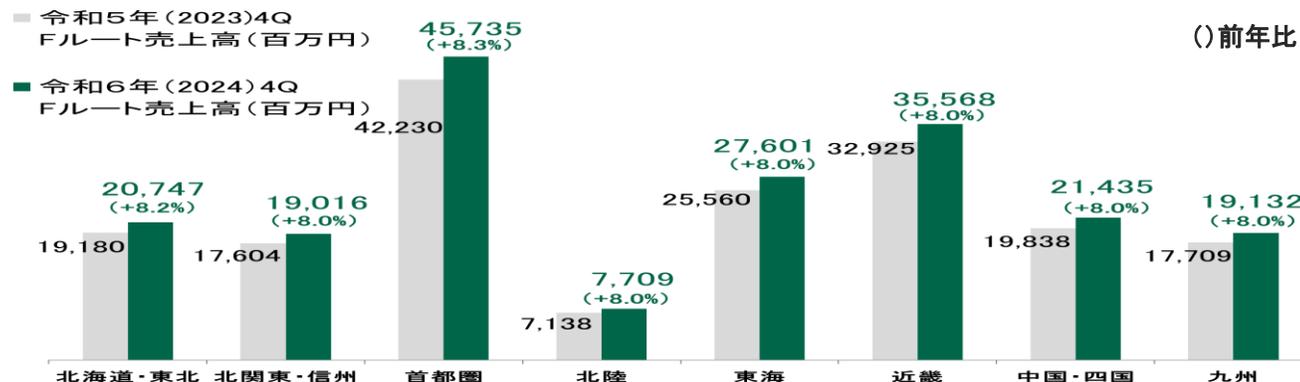
・「MROストッカー」の設置拡大、サプライチェーン全体の物流コストや手間を大幅に削減できる「ニアワセ+ユーチョコク(荷物詰合わせ+ユーザー様直送サービス)」を強化するなど、環境負荷の軽減にもつながる営業活動を行いました。

・主に生産工場の稼働に係るハンドツール、夏物商材や防災用品を含む環境安全用品、オフィス住設用品などの売上高が増加しました。

・建設関連企業様との取組みを強化したことで売上が好調に推移しました。

・売上総利益率は、在庫評価益の減少と商流集約等の影響により前期末比△0.9ptとなりました。

## ブロック別売上高



# 【連結】セグメント別実績（eビジネスルート）

ネット通販企業様を通じて、工場や建設現場等のモノづくり現場、一般消費者へ商品をお届けするルートです。

「ニアワセ+ユーチョク」(荷物詰合わせ+ユーザー様直送)や約455万アイテムに及ぶ商品データベースの整備、システム連携により納期短縮・納期精度向上を実現し、売上高は前年比+15.3%となりました。

販売ルート	令和5年(2023)12月期(第61期) 通期 実績			令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績				
	売上高		売上 総利益率	売上高			売上 総利益率	
	実績	構成比		実績	構成比	前年比	実績	前期末比
通販企業向け	450億54百万円	76.2%	21.1%	523億34百万円	76.8%	+16.2%	21.5%	+0.4pt
オレンジコマース(電子購買) 連携企業向け、MROスタッカー	140億66百万円	23.8%	26.1%	158億25百万円	23.2%	+12.5%	26.5%	+0.4pt
eビジネスルート合計	591億21百万円	100.0%	22.3%	681億59百万円	100.0%	+15.3%	22.7%	+0.4pt

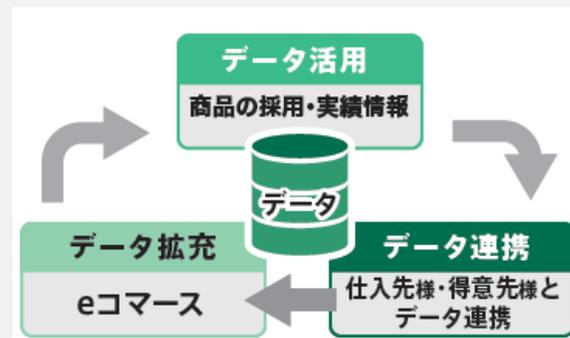
## ポイント

- 豊富な在庫と物流機器を活用した「ニアワセ+ユーチョク」など独自の物流サービスにより通販企業様の納期短縮、納期精度向上に努めました。

- 約455万アイテムに及ぶ商品データベースの整備とシステム連携の強化を加速しました。

- 価格改定商品の販売価格への転嫁が進み、売上総利益率が改善しました。

## 通販企業向け業種別売上高構成比



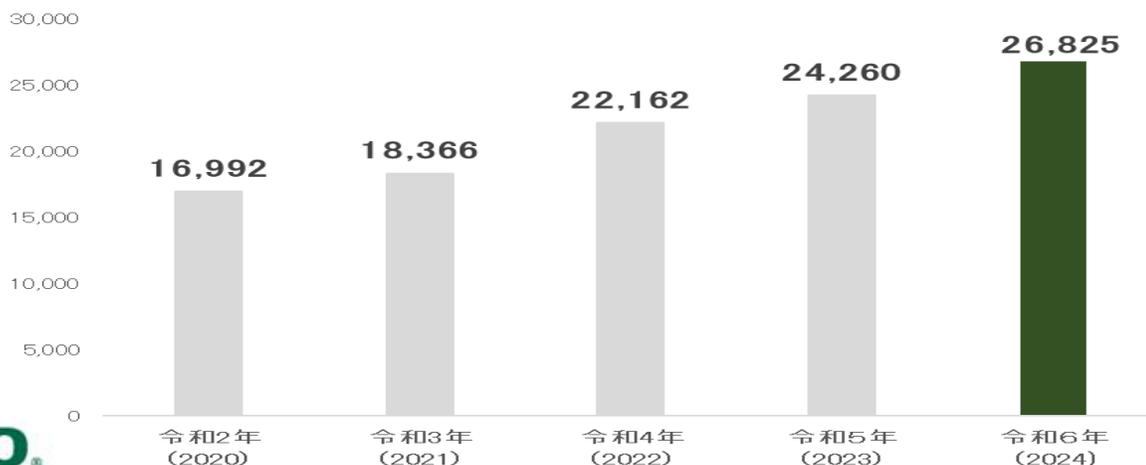
## 【連結】セグメント別実績（ホームセンタールート）

ホームセンター様やプロショップ様を通じて、一般消費者などへ商品をお届けするルートです。

在庫と物流設備を活用し、店舗向けとEC事業向け、プロショップ向けに積極的な提案活動を行い、売上高は前年比+10.6%となりました。

	令和5年(2023)12月期(第61期) 通期 実績		令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績			
	売上高	売上 総利益率	売上高		売上総利益率	
	実績	実績	実績	前年比	実績	前期末比
ホームセンタールート	242億60百万円	17.4%	268億25百万円	+10.6%	17.1%	△0.3pt

### ホームセンタールート売上高推移（単位:百万円）



### ポイント

- ・店舗とECの連携した取組みによる新規での商品納入権獲得及び商流集約や、当社と親和性の高いプロの職人さんや工員さんをターゲットにした店舗であるプロショップでの売上が増加しました。
- ・当社の約455万に及ぶ取扱いアイテム数と約61万アイテムの即納在庫を活用していただき、店舗の品揃え、ECサイトの充実を図るなど、積極的な売上拡大への施策に取り組みました。
- ・売上総利益率は、商流集約により前期末比△0.3ptとなりましたが、仕入先様との取組み強化や販売価格の見直しにより粗利改善に取り組んでいます。

# 【連結】セグメント別実績（子会社業績）

在庫アイテムの見直しや現地得意先様及び仕入先様の開拓を進めることで販売活動を強化しました。

	トラスコ中山 単体				トラスコナカヤマ タイランド				トラスコナカヤマ インドネシア			
	令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績			通期予算※	令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績			通期予算※	令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績			通期予算※
	金額	構成比	前年比	前年比	金額	構成比	前年比	前年比	金額	構成比	前年比	前年比
売上高	2,940億52百万円	100.0%	+9.9%	+8.1%	12億22百万円	100.0%	+25.8%	+18.8%	7億16百万円	100.0%	+25.9%	+22.0%
売上総利益	610億65百万円	20.8%	+7.0%	+4.7%	3億25百万円	26.7%	+32.6%	+19.2%	2億41百万円	33.7%	+31.6%	+20.0%
販売費及び一般管理費	413億47百万円	14.1%	+6.9%	+5.5%	1億81百万円	14.9%	+7.3%	+1.0%	1億76百万円	24.6%	+12.0%	+9.9%
内、減価償却費	59億65百万円	2.0%	△2.7%	+0.9%	23百万円	1.9%	+9.0%	+9.6%	54百万円	7.6%	+5.7%	+4.5%
営業利益	197億17百万円	6.7%	+7.2%	+2.9%	1億43百万円	11.8%	+88.8%	+59.8%	65百万円	9.1%	+149.8%	+81.1%
経常利益	198億33百万円	6.7%	+6.8%	+3.3%	1億56百万円	12.8%	+91.2%	+53.1%	72百万円	10.2%	+125.5%	+58.9%
当期(四半期)純利益	159億2百万円	5.4%	+30.5%	+22.1%	1億56百万円	12.8%	+91.2%	+22.4%	72百万円	10.2%	+125.5%	+58.9%

	令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績		
		売上高	売上総利益
その他海外地域への売上実績 (フィリピン、中国、韓国など)	実績	11億54百万円	2億82百万円
	率	-	24.5%
	前年比	+11.1%	+12.3%

※令和6年(2024)8月9日発表の修正予算です。

## ポイント

- ・連結子会社での現地ニーズに即した在庫アイテムの積極投入、仕入先様開拓の強化を行いました。
- ・諸外国向け販売では、新規得意先様の開拓と既存得意先様との協業を強化しました。

# 【親単体】商品分類別売上高

令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績

(単位:百万円、%)

商品分類(大分類)	中分類	全社売上高	構成比	前年比	粗利率	商品分類(大分類)	中分類	全社売上高	構成比	前年比	粗利率	
1.切削工具	切削工具 計	8,969	3.1	+7.7	15.7	6.環境安全用品	環境安全用品 計	56,069	19.1	+16.6	22.2	
	① 切削工具	4,810	1.6	+11.6	11.9		㉕ 保護具	28,762	9.8	+14.3	23.5	
	② 穴あけ・ネジきり工具	4,159	1.4	+3.6	20.0		㉖ 安全用品	12,260	4.2	+12.6	25.2	
2.生産加工用品	生産加工用品 計	21,811	7.4	+10.5	15.2		㉗ 環境改善用品	2,708	0.9	+17.3	17.9	
	③ 測定計測	12,127	4.1	+16.5	14.4		㉘ 冷暖房用品	6,508	2.2	+24.5	15.4	
	④ メカトロニクス	4,376	1.5	+6.4	15.4		㉙ 防災・防犯用品	3,577	1.2	+53.3	20.1	
	⑤ 工作機工具	2,450	0.8	+1.6	24.0		㉚ 物置・エクステリア用品	2,251	0.8	+4.2	16.2	
	⑥ 電動機械	2,857	1.0	+2.1	10.8		7.物流保管用品	物流保管用品 計	28,861	9.8	+3.7	22.1
	3.工事用品	工事用品 計	34,227	11.6	+10.1			21.3	㉛ 荷役用品	8,582	2.9	+9.2
⑦ 油圧工具		2,265	0.8	+9.6	12.0			㉜ コンベヤ	1,071	0.4	△3.4	15.7
⑧ ポンプ		4,121	1.4	+8.2	16.8	㉝ 運搬用品		10,668	3.6	+3.8	22.0	
⑨ 溶接用品		2,932	1.0	+12.7	16.8	㉞ コンテナ・容器		4,383	1.5	+5.1	28.7	
⑩ 塗装・内装用品		3,080	1.0	+15.1	26.5	㉟ スチール棚	4,156	1.4	△5.6	25.9		
⑪ 土木建築		2,855	1.0	+21.1	14.3	8.研究管理用品	研究管理用品 計	11,295	3.8	+5.7	22.7	
⑫ はしご・脚立		4,220	1.4	+8.6	21.5		㊱ ツールワゴン	914	0.3	△2.2	28.4	
⑬ 配管・電設資材		5,433	1.8	+7.6	22.9		㊲ 保管・管理用品	1,372	0.5	+5.2	30.1	
⑭ 部品・金物・建築資材	9,317	3.2	+7.9	26.1	㊳ 作業台		1,665	0.6	+3.0	31.6		
4.作業用品	作業用品 計	54,818	18.7	+6.7	21.7		㊴ ステンレス用品	2,242	0.8	+7.2	18.1	
	⑮ 切断用品	1,636	0.6	+0.9	22.0		㊵ 研究開発関連用品	5,099	1.7	+7.8	18.7	
	⑯ 研削・研磨用品	8,169	2.8	+3.1	23.4		9.オフィス住設用品	オフィス住設用品 計	26,271	8.9	+13.7	22.3
	⑰ 化学製品	29,714	10.2	+8.9	20.5			㊶ 清掃用品	7,523	2.6	+7.4	21.0
	⑱ 工場雑貨	4,807	1.6	+1.1	16.3			㊷ 文具用品	3,425	1.2	+19.5	19.6
	⑲ 梱包結束用品	7,001	2.4	+7.7	30.7			㊸ オフィス雑貨	3,734	1.3	+12.1	27.2
	⑳ キャスター	3,475	1.2	+5.9	17.9	㊹ 電化製品		4,345	1.5	+22.8	21.7	
	5.ハンドツール	ハンドツール 計	49,430	16.8	+9.7	18.9		㊺ OA事務用機器	2,782	0.9	+22.7	23.5
㉑ 電動工具・用品		15,574	5.3	+16.8	14.3	㊻ 事務用家具		4,125	1.4	+8.5	22.8	
㉒ 空圧工具用品		7,601	2.6	+5.1	17.6	㊼ インテリア用品		334	0.1	+12.1	19.5	
㉓ 手作業工具		23,893	8.1	+7.0	21.4	10.その他		㊽ 全体	2,296	0.8	+5.3	25.0
㉔ 工具箱		2,360	0.8	+9.6	28.4			合計	294,052	100.0	+9.9	20.8

## ポイント

環境安全用品内の災害備蓄用品や夏物商材の売上が増加しました。

・環境安全用品:  
前年比+16.6%  
災害備蓄用品や夏物商材などの売上が増加しました

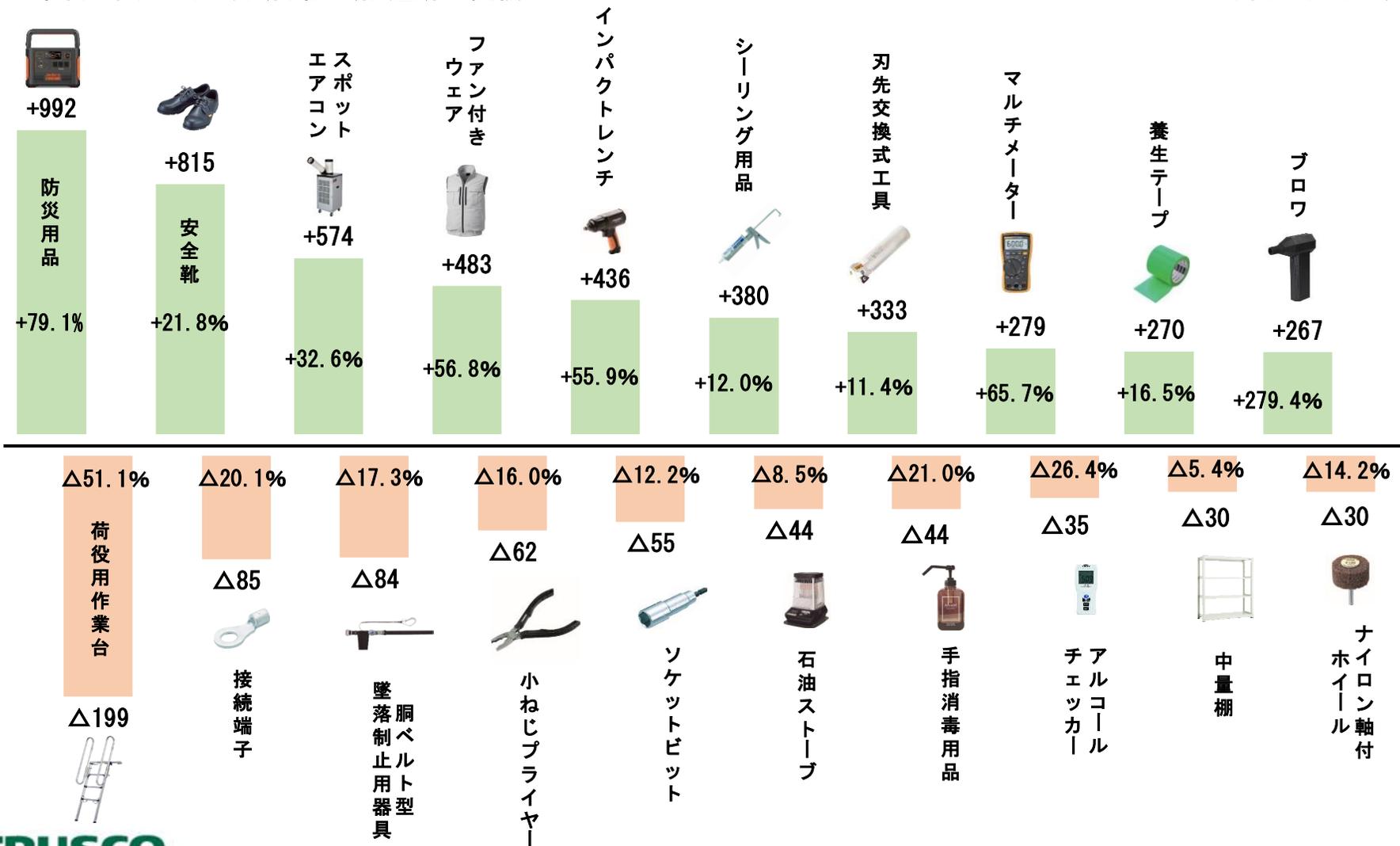
・オフィス住設用品:  
前年比+13.7%  
事務用機器や電化製品などの売上が増加しました

・生産加工用品:  
前年比+10.5%  
計測機器の積極的な在庫化などにより、売上が増加しました

# 【親単体】商品分類別(小分類)売上高増減グラフ

令和6年(2024)12月期(第62期) 通期 実績

(単位:百万円、%)



## ポイント



災害対策として防災用品、販売強化による安全靴、また夏物商材の需要増加によるスポットエアコンの売上が増加しています。



一方、法改正に伴う荷役用作業台や墜落防止用器具の需要一巡により売上が減少しました。

# 【親単体】プライベート・ブランド(PB)商品売上高

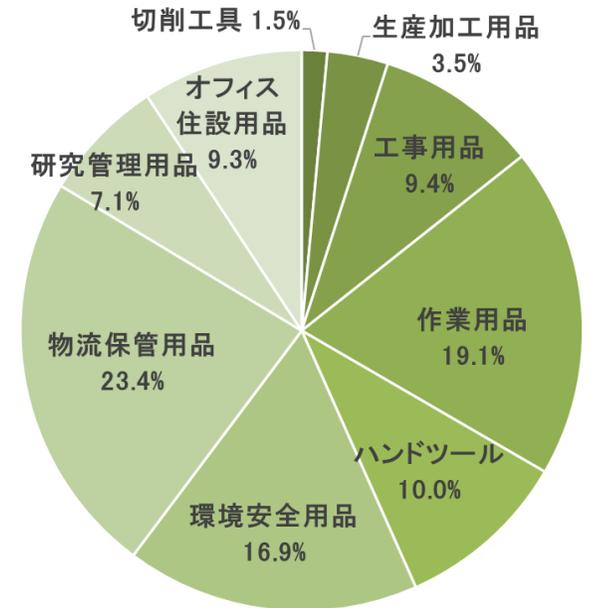
プライベート・ブランド「TRUSCO」の商品とナショナル・ブランド商品の取扱拡大スピードが異なるため、売上高構成は減少傾向ですが、プライベート・ブランド商品売上高拡大のため、ブラッシュアップを進めています。

## ■セグメント別・商品分類別売上高

	全体		ファクトリー		eビジネス		ホームセンター	
	構成比 17.2% 粗利率 36.3%		構成比 17.7% 粗利率 36.5%		構成比 20.7% 粗利率 36.6%		構成比 4.2% 粗利率 29.3%	
	売上高	前年比	売上高	前年比	売上高	前年比	売上高	前年比
合計	50,478	+4.5%	34,875	+3.0%	14,106	+8.0%	1,116	+8.1%
切削工具	739	+1.7%	532	+1.8%	132	+5.4%	64	△8.6%
生産加工用品	1,763	+2.2%	1,214	△0.1%	497	+7.6%	17	+1.9%
工事用品	4,727	+6.1%	3,117	+3.0%	1,481	+11.7%	87	+39.7%
作業用品	9,620	+7.0%	7,267	+6.1%	2,182	+9.9%	90	+5.7%
ハンドツール	5,031	+2.7%	3,434	+1.3%	1,391	+5.7%	126	+11.5%
環境安全用品	8,517	+10.1%	6,080	+8.5%	2,213	+14.5%	196	+14.6%
物流保管用品	11,818	+1.9%	7,853	+0.0%	3,406	+5.7%	493	+2.8%
研究管理用品	3,587	+1.0%	2,368	△1.4%	1,172	+4.8%	12	+84.3%
オフィス住設用品	4,673	+1.1%	3,006	△0.1%	1,627	+3.4%	27	+9.2%

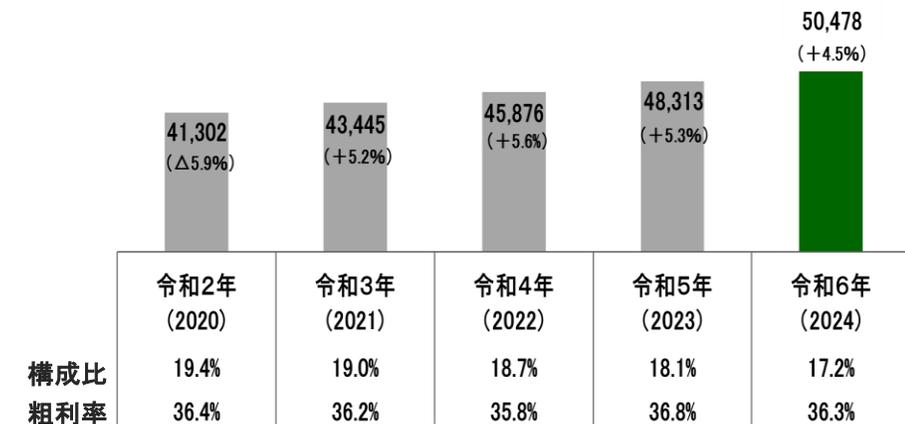
## ■PB商品売上高構成比

令和6年(2024)12月末時点



## ■PB商品売上高推移

(単位:百万円) ( )内前年比



# 04

## 財務等実績

【連結】販売費及び一般管理費

【連結】販売費及び一般管理費 詳細

【連結】財務諸表・財務指標

【連結】設備投資実績

今後の設備投資計画

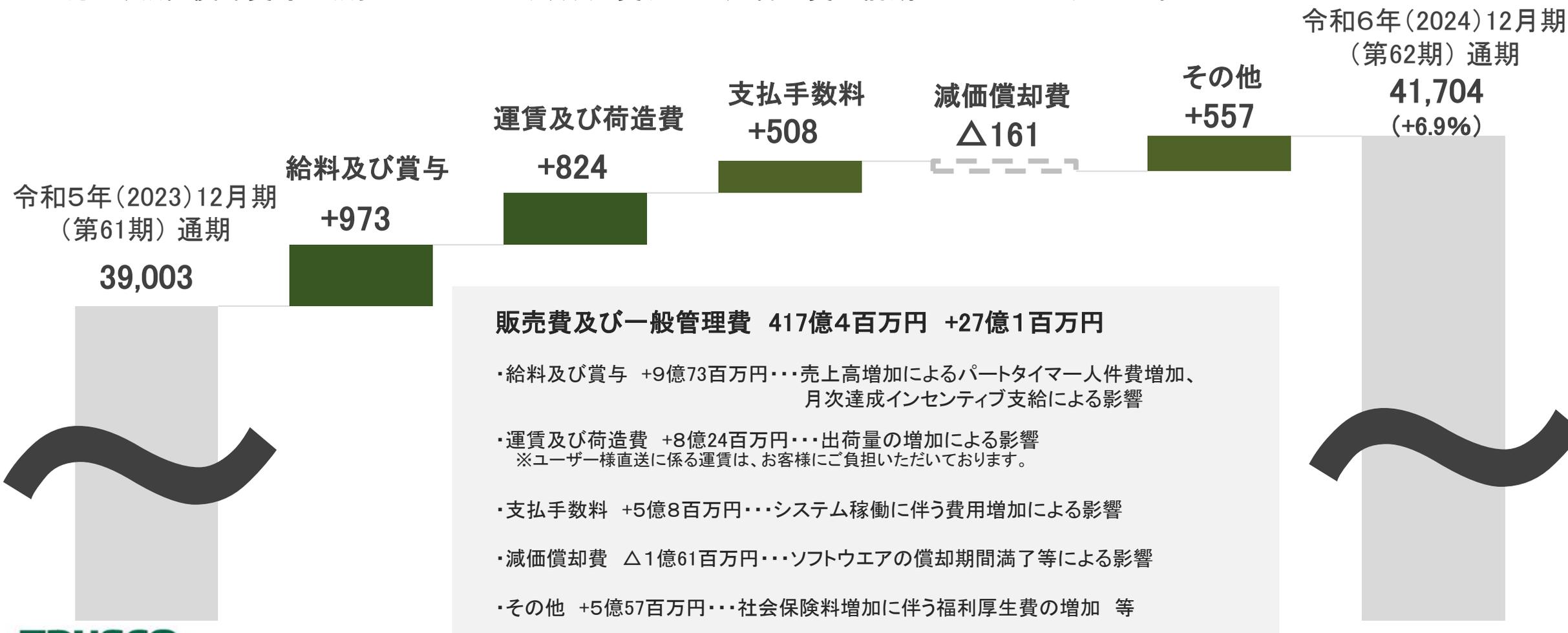
【連結】四半期ごとの実績・予算（四半期）

【連結】四半期ごとの実績・予算（累計）

# 【連結】販売費及び一般管理費

(単位:百万円)()内、前年比

出荷量増加に伴い運賃及び荷造費が増加、月次達成インセンティブの支給により給料及び賞与が増加し、一方で、減価償却費等が減少したことにより、販売費及び一般管理費は前期比+6.9%となりました。



# 【連結】販売費及び一般管理費 詳細

※令和6年(2024)8月9日発表の修正予算です。  
(単位:百万円)

NO.		令和5年(2023)12月期 (第61期)		令和6年(2024)12月期 (第62期)				令和6年(2024)12月期 (第62期) 通期予算※	通期予算前年比
		実績	売上高 構成比	実績	売上高 構成比	前期増減額	前年比		
1	給料及び賞与	13,451	5.0%	14,424	4.9%	+973	+7.2%	14,196	+5.5%
2	運賃及び荷造費	8,261	3.1%	9,085	3.1%	+824	+10.0%	8,967	+8.5%
3	減価償却費	6,206	2.3%	6,044	2.0%	△161	△2.6%	6,265	+0.9%
4	支払手数料	2,504	0.9%	3,012	1.0%	+508	+20.3%	3,005	+20.0%
5	福利厚生費	2,553	1.0%	2,713	0.9%	+160	+6.3%	2,648	+3.7%
6	租税公課	1,372	0.5%	1,447	0.5%	+75	+5.5%	1,411	+2.8%
7	賞与引当金繰入額	683	0.3%	686	0.2%	+3	+0.5%	538	△21.3%
8	旅費及び交通費	564	0.2%	595	0.2%	+30	+5.4%	578	+2.4%
9	広告宣伝費	587	0.2%	567	0.2%	△19	△3.4%	590	+0.4%
10	消耗品費	532	0.2%	557	0.2%	+25	+4.8%	565	+6.2%
11	水道光熱費	473	0.2%	524	0.2%	+50	+10.7%	498	+5.1%
12	役員報酬	442	0.2%	447	0.2%	+5	+1.1%	448	+1.2%
13	通信費	424	0.2%	424	0.1%	+0	+0.1%	425	+0.2%
14	借地借家料	347	0.1%	310	0.1%	△37	△10.8%	302	△13.1%
15	車両費	284	0.1%	307	0.1%	+23	+8.2%	299	+5.2%
16	販売促進費	252	0.1%	272	0.1%	+20	+7.9%	277	+9.5%
17	交際費	139	0.1%	86	0.0%	△52	△38.0%	79	△43.3%
18	その他	△77	△0.0%	196	0.1%	+273	-	66	-
合計		39,003	14.5%	41,704	14.1%	+2,701	+6.9%	41,157	+5.5%

# 【連結】財務諸表・財務指標

## 貸借対照表

令和6年(2024)12月期(第62期)通期 (単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	41,352	買掛金	22,121
売掛金	37,484	短期借入金	10,000
電子記録債権	2,872	1年内返済予定の長期借入金	1,500
商品	55,366	未払金	8,162
その他	895	未払法人税等	3,887
貸倒引当金	△1	賞与引当金	690
<b>流動資産合計</b>	<b>137,971</b>	その他	2,074
固定資産		<b>流動負債合計</b>	<b>48,436</b>
有形固定資産		固定負債	
建物及び構築物(純額)	46,728	長期借入金	45,000
機械装置及び運搬具(純額)	6,244	長期預り保証金	2,705
工具、器具及び備品(純額)	1,507	役員退職慰労引当金	151
土地	39,345	その他	1
建設仮勘定	29,346	<b>固定負債合計</b>	<b>47,857</b>
<b>有形固定資産合計</b>	<b>123,171</b>	<b>負債合計</b>	<b>96,294</b>
無形固定資産		純資産の部	
ソフトウエア	3,880	株主資本	
ソフトウエア仮勘定	1,301	資本金	5,022
その他	13	資本剰余金	4,711
<b>無形固定資産合計</b>	<b>5,195</b>	利益剰余金	163,121
投資その他の資産		自己株式	△83
投資有価証券	2,616	<b>株主資本合計</b>	<b>172,771</b>
繰延税金資産	776	その他の包括利益累計額	
再評価に係る繰延税金資産	152	その他有価証券評価差額金	718
その他	539	土地再評価差額金	△345
貸倒引当金	△132	為替換算調整勘定	851
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>3,952</b>	<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>1,224</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>132,319</b>	<b>純資産合計</b>	<b>173,996</b>
<b>資産合計</b>	<b>270,290</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>270,290</b>

企業経営の大動脈である物流センター、支店社屋、データセンター、車両に至るまで、自社保有こそが最大の効果をもたらすと考え、「持つ経営」を推進しています。

## キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	令和5年(2023)12月期(第61期)	令和6年(2024)12月期(第62期)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,802	13,021	△1,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,113	△18,267	△5,154
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,932	3,238	1,305
現金及び現金同等物に係る換算差額	63	57	△5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,684	△1,950	△5,635
現金及び現金同等物の期首残高	39,400	43,085	3,684
現金及び現金同等物の期末残高	43,085	41,135	△1,950

## 自己資本比率

	令和5年(2023)12月期(第61期)	令和6年(2024)12月期(第62期)	増減(pt)
自己資本比率	65.6%	64.4%	△1.2

## その他財務指標

	令和5年(2023)12月期(第61期)	令和6年(2024)12月期(第62期)	増減(pt)
ROA(総資産経常利益率)	7.9%	7.8%	△0.1
ROE(自己資本利益率)	7.9%	9.6%	+1.7

### <ROEに対する考え方>

当社では、企業価値向上のための継続的な投資をすることで利益を拡大し、長期的かつ安定的に上昇させることが重要だと考えています。お客様の利便性向上を大切に、事業の結果としてROEを高めていきたいと考えています。

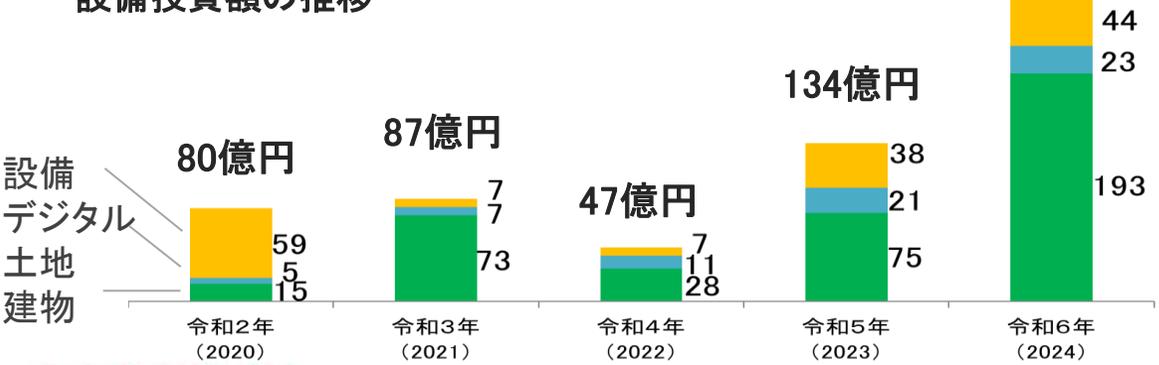
# 【連結】設備投資実績

(単位:百万円)

令和6年(2024) 主な設備投資 内訳		令和6年(2024) 投資実績	令和6年(2024) 投資実績 合計
土地 建物	①プラネット愛知 新築工事(総投資額:200億円)	11,616	土地・建物計  <b>19,315</b>
	②プラネット新潟 新築工事(総投資額:166億円)	5,336	
	③長野県須坂市 土地取得(総投資額:10億円)	953	
	④トラスコ セントラルビル(大阪本社)改修(総投資額:17億円)	645	
	⑤プラネット埼玉 テント倉庫新築(総投資額:5億円)	223	
	⑥支店 各種修繕工事 他	542	
デジタル	⑦ECサイト基盤強化(総投資額:13億円)	815	デジタル計  <b>2,398</b>
	⑧基幹システム「paradise(パラダイス)」基盤強化(総投資額:7億円)	429	
	⑨ECサイト「トラスコ オレンジブック.Com クロス」構築(総投資額:4億円)	357	
	⑩物流システム基盤強化、商品データベース「Sterra(ステラ)」機能強化 他	797	
設備	⑪プラネット愛知 物流機器(総投資額:100億円)	2,923	設備計  <b>4,449</b>
	⑫プラネット大阪 半自動出荷ライン導入 他	1,526	
⑬合計			<b>26,163</b>

設備投資額の推移

261億円



＜設備投資額に関して＞

・設備投資予定額には、計画中のものも含まれているため、投資額は変動する場合があります。

＜減価償却費に関して＞

・第64期(2026)のプラネット愛知(総投資額300億円)、プラネット新潟(総投資額180億円)稼働後の減価償却費は第65期(2027)に約100億円を予定しています。

# 今後の設備投資計画

## ■プラネット愛知



【所在地】〒481-0043 愛知県北名古屋市沖村白弓1-1  
【アクセス】名鉄犬山線 西春駅より約 2.5 km(車で9分)  
【敷地面積】12,595 坪(41,634 m<sup>2</sup>) 【延床面積】 26,802 坪(88,602 m<sup>2</sup>)  
【建物構造】複合構造(柱 RC 梁 S 構造)、免震構造  
【階数】倉庫4階、事務所4階  
【保管点数】100万アイテム 【出荷行数】 10万行/日  
【建屋竣工】2025年2月  
【出荷開始】2026年7月(予定)  
【投資総額】土地・建物:約200億円、設備:約100億円

**TRUSCO**

## ■プラネット新潟



【所在地】新潟県三条市福島新田字松橋下丁431番2  
【アクセス】上越新幹線 燕三条駅より7km(車で15分)  
【敷地面積】7,956坪(26,300 m<sup>2</sup>) 【延床面積】 14,622坪(48,338m<sup>2</sup>)  
【建物構造】複合構造(柱RC 梁 S 構造)、免震構造、消雪装置  
【階数】倉庫4階、事務所3階  
【保管点数】16万アイテム 【出荷行数】 3.5万行/日  
【建屋着工】2024年8月 【建屋竣工】2026年2月(予定)  
【出荷開始】2026年8月(予定)  
【投資総額】土地・建物:約166億円、設備:約14億円

# 【連結】四半期ごとの実績・予算(四半期)

令和6年(2024)12月期(第62期)通期 【四半期ごと】

(単位:百万円)

		第1四半期 (△2日)			第2四半期 (±0日)			第3四半期 (±0日)			第4四半期 (+1日)		
		予算/実績	構成比	前期比	予算/実績	構成比	前期比	予算/実績	構成比	前期比	予算/実績	構成比	前期比
売上高	予算	69,035	100.0	+4.6	69,733	100.0	+6.6	70,941	100.0	+8.8	75,597	100.0	+5.6
	実績	71,921	100.0	+9.0	71,540	100.0	+9.4	72,922	100.0	+11.9	78,641	100.0	+9.9
売上総利益	予算	14,273	20.7	+7.8	15,086	21.6	+0.9	14,680	20.7	+9.4	15,387	20.4	△3.3
	実績	14,811	20.6	+11.9	15,390	21.5	+2.9	14,724	20.2	+9.7	16,756	21.3	+5.3
販売費及び一般管理費	予算	10,003	14.5	+7.3	10,339	14.8	+6.5	10,164	14.3	+8.0	10,644	14.1	+0.8
	実績	9,814	13.6	+5.3	10,534	14.7	+8.5	10,308	14.1	+9.5	11,047	14.0	+4.6
営業利益	予算	4,270	6.2	+9.0	4,747	6.8	△9.4	4,516	6.4	+12.7	4,743	6.3	△11.5
	実績	4,997	6.9	+27.6	4,855	6.8	△7.3	4,416	6.1	+10.2	5,709	7.3	+6.6
経常利益	予算	4,306	6.2	+8.4	4,800	6.9	△9.4	4,565	6.4	+15.7	4,845	6.4	△11.2
	実績	5,065	7.0	+27.5	4,888	6.8	△7.7	4,377	6.0	+10.9	5,725	7.3	+5.0
親会社株主に帰属する 四半期/中間/当期純利益	予算	2,945	4.3	+10.1	3,282	4.7	△3.2	3,126	4.4	+15.7	5,160	6.8	+47.4
	実績	3,512	4.9	+31.3	3,233	4.5	△4.6	※ 4,856	6.7	+79.7	4,492	5.7	+28.4

予算に関しまして、第1四半期・第2四半期は期初予算、第3四半期・第4四半期は令和6年(2024)8月9日発表の修正予算にて記載しております。

※第4四半期に予定していた特別利益(トラスコグレンチェックビル(旧大阪本社)売却益)を第3四半期に計上しております。

# 【連結】四半期ごとの実績・予算(累計)

令和6年(2024)12月期(第62期)通期 【累計】

(単位:百万円)

		第1四半期 (△2日)			第2四半期 (△2日)			第3四半期 (△2日)			通 期 (△1日)		
		予算/実績	構成比	前期比	予算/実績	構成比	前期比	予算/実績	構成比	前期比	予算/実績	構成比	前年比
売上高	予算	69,035	100.0	+4.6	138,768	100.0	+5.6	214,403	100.0	+9.1	290,000	100.0	+8.1
	実績	71,921	100.0	+9.0	143,461	100.0	+9.2	216,383	100.0	+10.1	295,024	100.0	+10.0
売上総利益	予算	14,273	20.7	+7.8	29,359	21.2	+4.2	44,882	20.9	+7.9	60,269	20.8	+4.8
	実績	14,811	20.6	+11.9	30,201	21.1	+7.1	44,926	20.8	+8.0	61,683	20.9	+7.2
販売費及び一般管理費	予算	10,003	14.5	+7.3	20,342	14.7	+6.9	30,513	14.2	+7.3	41,157	14.2	+5.5
	実績	9,814	13.6	+5.3	20,348	14.2	+6.9	30,657	14.2	+7.8	41,704	14.1	+6.9
営業利益	予算	4,270	6.2	+9.0	9,017	6.5	△1.5	14,369	6.7	+9.2	19,112	6.6	+3.2
	実績	4,997	6.9	+27.6	9,852	6.9	+7.6	14,268	6.6	+8.4	19,978	6.8	+7.9
経常利益	予算	4,306	6.2	+8.4	9,106	6.6	△1.8	14,519	6.8	+9.9	19,364	6.7	+3.7
	実績	5,065	7.0	+27.5	9,953	6.9	+7.4	14,330	6.6	+8.4	20,056	6.8	+7.4
親会社株主に帰属する 四半期/中間/当期純利益	予算	2,945	4.3	+10.1	6,227	4.5	+2.7	9,872	4.6	+12.6	15,032	5.2	+22.5
	実績	3,512	4.9	+31.3	6,745	4.7	+11.2	※ 11,602	5.4	+32.3	16,095	5.5	+31.2

予算に関しまして、第1四半期・第2四半期は期初予算、第3四半期・第4四半期は令和6年(2024)8月9日発表の修正予算にて記載しております。

※第4四半期に予定していた特別利益(トラスコグレンチェックビル(旧大阪本社)売却益)を第3四半期に計上しております。

# 05

## 経営計画

【連結】第63期通期経営計画

【連結】第63期セグメント別経営計画

【連結】第63期販売費及び一般管理費 計画

【連結】第63期設備投資計画

【連結】四半期ごとの予算(四半期)

【連結】四半期ごとの予算(累計)

— ありたい姿 — 中期経営能力目標 —

## 【連結】第63期 通期経営計画

売上高は、豊富な在庫と最先端の物流機器を活用した施策によるシェア拡大により今期3,000億円を突破します。

売上総利益は、商品の価格改定が落ち着きつつあることから、在庫評価益5億円(上期:3億円、下期:2億円/前年比△9億円)で計画しています。

販売費及び一般管理費は、従業員増加による従業員給与及び賞与の増加、ユーザー様直送増加による運賃及び荷造費の増加を見込んでいます。

### 令和7年(2025)12月期(第63期) 計画

	令和6年(2024)12月期(第62期)		令和7年(2025)12月期(第63期)		
	実績	構成比	予算	構成比	前年比
売上高	2,950億24百万円	-	<b>3,174億30百万円</b>	-	<b>+7.6%</b>
売上総利益	616億83百万円	20.9%	<b>657億00百万円</b>	<b>20.7%</b>	<b>+6.5%</b>
販売費及び一般管理費	417億4百万円	14.1%	<b>445億70百万円</b>	<b>14.0%</b>	<b>+6.9%</b>
(内、減価償却費)	60億44百万円	2.0%	<b>57億67百万円</b>	<b>1.8%</b>	<b>△4.6%</b>
営業利益	199億78百万円	6.8%	<b>211億30百万円</b>	<b>6.7%</b>	<b>+5.8%</b>
経常利益	200億56百万円	6.8%	<b>211億70百万円</b>	<b>6.7%</b>	<b>+5.6%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	160億95百万円	5.5%	<b>145億20百万円</b>	<b>4.6%</b>	<b>△9.8%</b>
1株当たり配当金	54円00銭	-	<b>55円50銭</b>	-	<b>+1円50銭</b>

## 【連結】第63期 セグメント別経営計画

### 令和7年(2025)12月期(第63期) セグメント別 計画

	令和6年(2024)12月期(第62期)		令和7年(2025)12月期(第63期)		
	実績	構成比	予算	構成比	前年比
ファクトリールート	1,969億47百万円	66.8%	2,104億83百万円	66.3%	+6.9%
eビジネスルート	681億59百万円	23.1%	748億58百万円	23.6%	+9.8%
ホームセンタールート	268億25百万円	9.1%	286億65百万円	9.0%	+6.9%
海外ルート	30億91百万円	1.0%	34億24百万円	1.1%	+10.7%
合計	2,950億24百万円	100.0%	3,174億30百万円	100.0%	+7.6%

◆予算策定について予算は「全国の支店長が策定した支店年間予算」の合計を全社予算として採用しています。

マーケットを熟知した支店長が、人員配置を含めた戦略を練り実行し、自身が最終責任をとるという意味で予算策定をしています。

## 【連結】第63期 販売費及び一般管理費 計画

計画: 445億70百万円 (前年比+6.9%、+28億65百万円)

	勘定科目	令和6年(2024)12月期(第62期)		令和7年(2025)12月期(第63期)		
		実績	前年比	計画	前年比	前年増減額
①	給料及び賞与	144億24百万円	+7.2%	154億27百万円	+7.0%	+10億2百万円
②	運賃及び荷造費	90億85百万円	+10.0%	99億30百万円	+9.3%	+8億45百万円
③	減価償却費	60億44百万円	△2.6%	57億67百万円	△4.6%	△2億76百万円
④	その他	121億50百万円	+9.6%	134億44百万円	+10.6%	+12億93百万円
	合計	417億4百万円	+6.9%	445億70百万円	+6.9%	+28億65百万円

### ①給料及び賞与 +10億2百万円

従業員増加による影響(+4億95百万円)

月次達成インセンティブの支給 (+2億21百万円)

### ②運賃及び荷造費 +8億45百万円

出荷量の増加、輸送コストの増加による影響(+5億27百万円)

内、ユーザー様直送増加による影響(+2億68百万円)※

※ユーザー様直送に係る運賃は、お客様にご負担いただいております

### ③減価償却費 △2億76百万円

ソフトウェア償却期間満了による影響 等

### ④その他

システム稼働に伴う保守点検費の増加(+2億89百万円)

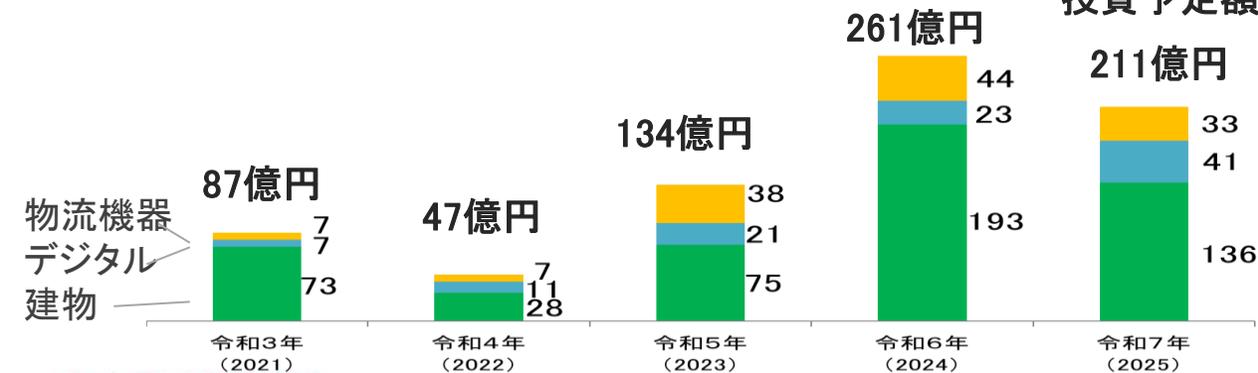
プラネット愛知備品購入(+1億85百万円)

# 【連結】第63期 設備投資計画

(単位:百万円)

令和7年(2025) 主な設備投資 内訳		令和7年(2025) 投資計画	令和7年(2025) 投資計画 合計
土地 建物	①プラネット新潟 新築工事(総投資額:166億円)	10,002	土地・建物計  13,613
	②プラネット愛知 新築工事(総投資額:200億円)	1,875	
	③プラネット愛知 寮 新築工事(総投資額:9億円)	534	
	④駐車場工事(長野県)、プラネット埼玉 寮 新築工事 他	1,202	
デジタル	⑤基幹システム「paradise(パラダイス)」基盤刷新(総投資額:22億円)	1,790	デジタル計  4,189
	⑥ホームセンタールート物流システム構築(総投資額:6億円)	277	
	⑦リアルタイム情報基盤刷新、プラネット愛知ネットワーク構築 他	2,122	
設備	⑧プラネット愛知 物流機器(総投資額:100億円)	1,909	設備計  3,380
	⑨プラネット愛知 各種備品(総投資額:3億円)	228	
	⑩プラネット九州 バケット自動倉庫、保養所エアコン更新 他	1,243	
	⑪合計		

投資予定額



＜設備投資額に関して＞

・設備投資予定額には、計画中のものも含まれているため、投資額は変動する場合があります。

# 【連結】四半期ごとの予算(四半期)

令和7年(2025) 12月期【四半期ごと】

(単位:百万円)

		第1四半期 (△1日)			第2四半期 (±0日)			第3四半期 (±0日)			第4四半期 (△1日)		
		予算	構成比	前期比	予算	構成比	前期比	予算	構成比	前期比	予算	構成比	前期比
売上高	予算	77,482	100.0	+ 7.7	78,218	100.0	+ 9.3	78,905	100.0	+ 8.2	82,825	100.0	+ 5.3
	実績												
売上総利益	予算	16,131	20.8	+ 8.9	16,287	20.8	+ 5.8	16,125	20.4	+ 9.5	17,157	20.7	+ 2.4
	実績												
販売費及び一般管理費	予算	10,836	14.0	+ 10.4	11,276	14.4	+ 7.0	11,001	13.9	+ 6.7	11,457	13.8	+ 3.7
	実績												
営業利益	予算	5,295	6.8	+ 6.0	5,011	6.4	+ 3.2	5,124	6.5	+ 16.0	5,700	6.9	△ 0.2
	実績												
経常利益	予算	5,304	6.8	+ 4.7	5,016	6.4	+ 2.6	5,108	6.5	+ 16.7	5,742	6.9	+ 0.3
	実績												
親会社株主に帰属する 四半期/中間期/当期純利益	予算	3,634	4.7	+ 3.5	3,440	4.4	+ 6.4	3,507	4.4	△ 27.8	3,939	4.8	△ 12.3
	実績												

# 【連結】四半期ごとの予算(累計)

令和7年(2025)12月期【累計】

(単位:百万円)

		第1四半期 (△1日)			第2四半期 (△1日)			第3四半期 (△1日)			第4四半期 (△2日)		
		予算	構成比	前期比	予算	構成比	前期比	予算	構成比	前期比	予算	構成比	前年比
売上高	予算	77,482	100.0	+7.7	155,700	100.0	+8.5	234,605	100.0	+8.4	317,430	100.0	+7.6
	実績												
売上総利益	予算	16,131	20.8	+8.9	32,418	20.8	+7.3	48,543	20.7	+8.1	65,700	20.7	+6.5
	実績												
販売費及び一般管理費	予算	10,836	14.0	+10.4	22,112	14.2	+8.7	33,113	14.1	+8.0	44,570	14.0	+6.9
	実績												
営業利益	予算	5,295	6.8	+6.0	10,306	6.6	+4.6	15,430	6.6	+8.1	21,130	6.7	+5.8
	実績												
経常利益	予算	5,304	6.8	+4.7	10,320	6.6	+3.7	15,428	6.6	+7.7	21,170	6.7	+5.6
	実績												
親会社株主に帰属する 四半期/中間期/当期純利益	予算	3,634	4.7	+3.5	7,074	4.5	+4.9	10,581	4.5	△8.8	14,520	4.6	△9.8
	実績												

# 「ありがたい姿」—中期経営能力目標—

## 1. 2030年までに在庫100万アイテムを保有できる企業になりたい。

- ・2024年末の在庫アイテム数は61万アイテム、2026年7月に100万アイテムを保有可能なプラネット愛知が稼働



## 2. 1日24時間受注、1年365日出荷できる企業になりたい。

- ・2019年よりトラスコ オレンジブック.Comにて24時間受注を開始。日曜日以外出荷対応中

## 3. 欠品、誤受注、誤出荷のない企業になりたい。

- ・在庫アイテム数の拡充と同時に、商品の必要在庫数を売上実績から予測計算する在庫管理システム「ZAICON3」を用いた在庫管理を実施。2024年末の在庫出荷率は92.6%(前年比+0.5pt)
- ・システム受注率88.0%(前年比+0.9pt)の向上により誤受注減少
- ・GAS(ゲート式仕分けシステム)等マテハン機器を導入し、誤配率は0.023%(5,000行に1行)

## 4. 棚卸作業のない企業になりたい。

- ・フリーロケーション導入拠点(プラネット埼玉・プラネット大阪など12拠点)では、入荷・出荷作業と同時に棚卸を実施する連動棚卸機能を実装し、棚卸作業負荷を軽減。

## 5. 問屋であってもユーザー様直送をストレスなくできる企業になりたい。

- ・プラネット埼玉・大阪・東海・東北・東関東にI-Pack(アイパック)[高速自動梱包出荷ライン]を導入し、年間372億円、625万個をユーザー様へ直送
- ・2025年 ユーザー様直送  
売上高目標 430億円  
個口数目標 770万個



## 6. お見積りに瞬時にお応えできる企業になりたい。

- ・AI見積「即答名人」の自動回答スピードの圧倒的な速さが好評で利用が進み、2024年は全見積行数の30.1%の見積りが自動で回答された。

# 「ありたい姿」－中期経営能力目標－

## 7. 業界「最速」「最短」「最良」の納品を実現できる企業になりたい。

- ・納期0日、究極の即納を実現するMROストッカーを1,414件(前年比+211件)導入
- ・ユーザー様直送やユーザー様商品引取サービスなど、最良で多様な納品形態を実現



## 8. 可能な限り環境負担の小さい企業になりたい。

- ・ニアワセ+ユーチョク(荷物詰合わせ+ユーザー様直送)で環境負荷半減
- その他、納期半減・梱包資材半減・配送運賃半減・作業負荷半減

## 9. リサイクル、リユース、リターナブルにも積極的な企業になりたい。

- ・1998年から修理工房「直治郎」サービスを展開しており、2024年の売上高は22億円(前年比+2.4%)
- ・繰り返し使用可能な梱包材 リターンクッションなどの環境負荷の小さいプライベートブランド商品を開発

## 10. 日本のモノづくりを支えるプラットフォームになりたい。

- ・2024年、商品データベース「Sterra(ステラ)」のリニューアルにより、1,000万アイテム以上の商品データ保有が可能
- ・ユーザー様が必要な商品を簡単に見つけ、購入できるECサイトを構築中

## 11. 業界の常識、習慣、定説、定石を塗り替えることのできる企業になりたい。

- ・在庫拡大戦略、「ニアワセ+ユーチョク」(荷物詰合わせ+ユーザー様直送)強化、持つ経営、手形全廃、ライバルパートナーシップ戦略など立案

# 06

## 各種重要指標

商品

物流

カタログ・メディア

販売

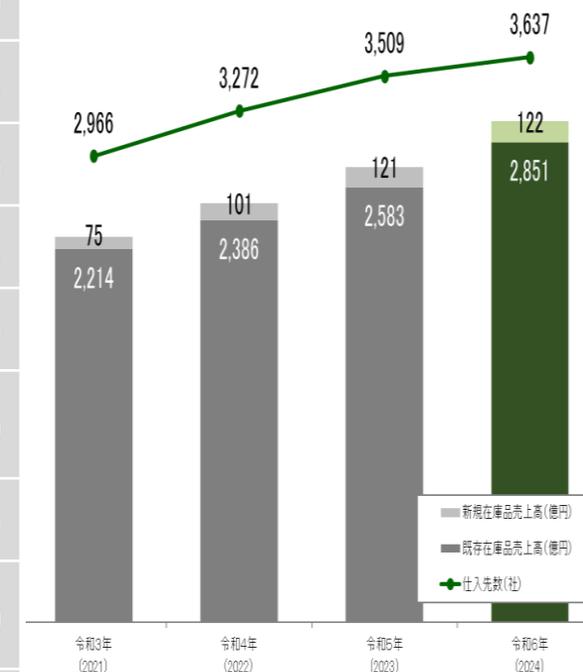
デジタル

人事

# 重要指標(商品/カタログ・メディア)

重要指標		令和5年(2023)12月期 (第61期)	令和6年(2024)12月期 (第62期)通期	令和7年(2025)12月期 (第63期)計画
商品	在庫アイテム数【単体】	593,554	611,708	640,000
	在庫総個数(万個)	5,693	6,020	6,900
	在庫金額(億円)	508	553	638
	総仕入先数(社)	3,509	3,637	3,760
	内)海外仕入先数(社)	337	353	373
	新規在庫品売上高(百万円)	12,161	12,290	14,000
	新規商品売上高構成比率 (直近3年間)(%)	13.2	15.6	16.0
	PB商品売上高(百万円)	48,313	50,478	54,000
カタログ メディア	トラスコ オレンジブック 掲載アイテム数※(アイテム)	369,000	422,000	464,000
	トラスコ オレンジブック.Com公開ア イテム数(フリーサイト)(アイテム)	4,108,818	4,552,330	5,000,000

【収益認識前・親単体】  
全社売上高における  
新規在庫品売上高推移

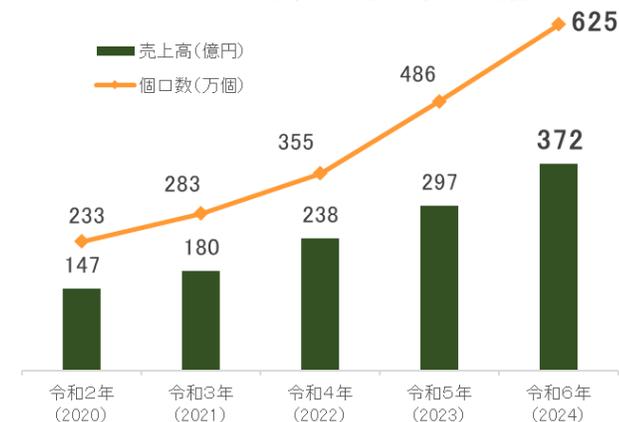


※トラスコ オレンジブック.ComへのQRコード遷移数を含む

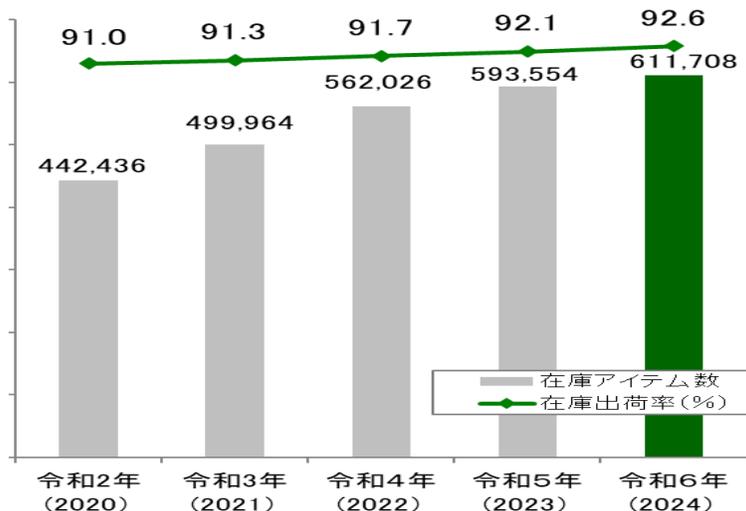
# 重要指標(物流)

重要指標		令和5年(2023)12月期 (第61期)	令和6年(2024)12月期 (第62期)通期	令和7年(2025)12月期 (第63期)計画
物流	在庫出荷率(%)	92.1	92.6	93.1
	ユーザー様直送個口数(万個)	486	625	770
	ユーザー様直送行数(万行)	598	770	960

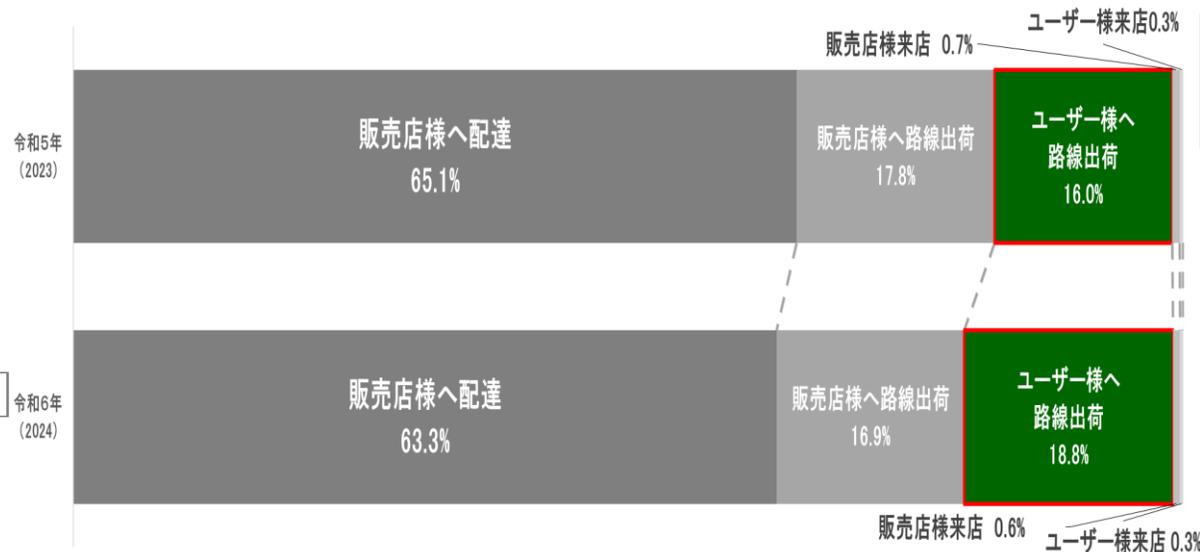
【収益認識前・親単体】  
ユーチョコの個数と売上高の推移



在庫アイテム数と在庫出荷率(即納率)の推移



納品区分別構成比(出荷行数別)



—ユーチョコのメリット—

納期半減、配送負荷半減  
作業負荷半減、梱包資材半減  
環境負荷半減

I-Pack®

【高速自動梱包出荷ライン】

出荷能力 : 720CS/h(1ライン)、  
約24人分

導入センター: 東北、埼玉(3ライン)  
東関東 東海、  
大阪 計7ライン

# 重要指標(物流)

重要指標		令和5年(2023)12月期 (第61期)	令和6年(2024)12月期 (第62期)通期	令和7年(2025)12月期 (第63期)計画
物流	傭車配達便数(台)	153	146	131
	自社配達便数(台)	123	132	149
	自社配達便率(%)	44.6	47.5	53.2
	入出荷1行当たり人件費	117	120	—

## 配達便・社内間輸送 台数 令和6年(2024)12月期(第62期)通期

	台数	前期末比
<b>総配達便数</b>	<b>278台</b>	<b>+2台</b>
傭車便(契約配達便)	146台	△7台
自社配達便	132台	+9台
<b>社内間輸送便</b>	<b>30台</b>	<b>△1台</b>
傭車便(契約便)	25台	△1台
自社便	5台	±0台
<b>配達便・社内間輸送便 計</b>	<b>308台</b>	<b>+1台</b>

### 配送について

配送ルートや在庫の社内間移動を効率化することで配送便・社内間輸送便の見直しをすすめ、台数の適正化を図っています。また、お客様へのサービス向上を目指し、自社配達便(当社社員による配達便)の台数を増やしています。現在の自社配送便率は**47.5%です**。2025年は50%台まで高めていく予定です。

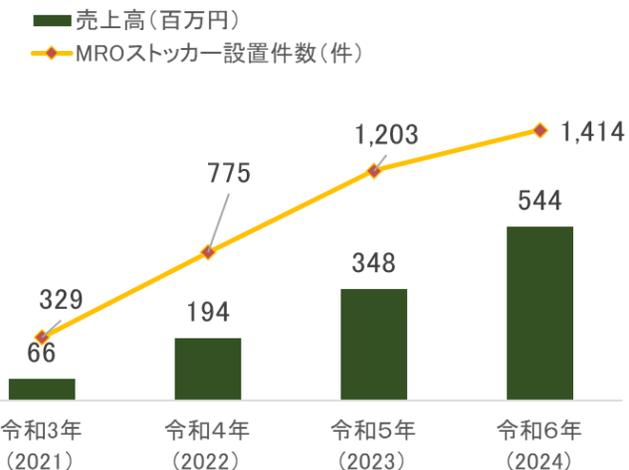
## 【親単体】在庫廃棄金額及び在庫金額の推移

	令和2年(2020) (第58期)	令和3年(2021) (第59期)	令和4年(2022) (第60期)	令和5年(2023) (第61期)	令和6年(2024) (第62期)
廃棄金額(百万円)	50	55	65	67	77
在庫金額(億円)	406	416	441	494	538
廃棄率(%)	0.12	0.13	0.15	0.14	0.14

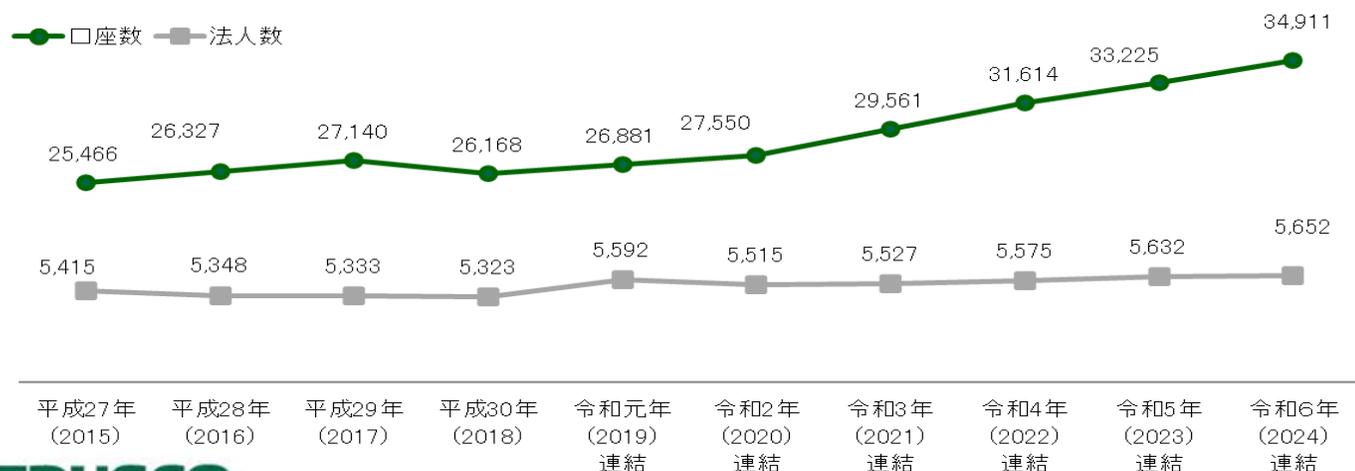
# 重要指標(販売)

重要指標		令和5年(2024)12月期 (第61期)	令和6年(2024)12月期 (第62期)通期	令和7年(2025)12月期 (第63期)計画
販売	得意先法人数(社)	5,632	5,652	5,682
	得意先口座数(口座)	33,225	34,911	36,200
	MROストックカー導入数(件)	1,203	1,414	1,615
	オレンジコマース接続企業数(社)	2,447	2,631	2,830
	販売個数(百万個)	228	242	252

【収益認識前・親単体】  
MROストックカーの設置件数と売上高の推移



【連結】販売口座数及び法人数の推移



- メリット—
- 管理コスト 0円
- 納期 0分
- 無駄遣い 0個

# 重要指標(デジタル)

重要指標		令和5年(2023)12月期 (第61期)	令和6年(2024)12月期 (第62期)通期	令和7年(2025)12月期 (第63期)計画
デジタル	システム受注率(%)※1	87.1	88.0	88.5
	見積自動化率(%)※2	27.6	30.1	31.5
	WEB見積依頼率(%)	47.3	49.2	50.5

2002年のインターネット受注システム「ウェブトラスコ」稼働より、受注の自動化を進めてまいりました。また、2020年の基幹システム「パラダイス3」稼働を皮切りに、サプライチェーンの中で自動化できる仕事は全て自動化することを目的に利便性の向上に努めています。

※1総受注行数(2024年1-12月): 4,421万行

※2総見積行数(2024年1-12月): 903万行

## システム受注率

(2024年12月末時点)

受注形態	受注行数 (千行)	行数占有率 (%)	行数占有率 前期比(pt)	受注金額 (百万円)	金額占有率 (%)	金額占有率 前期比(pt)
トラスコ オレンジブック.Com (販売店様・ユーザー様用)インターネット受注	16,622	37.6	△1.0	126,186	42.9	△0.5
トラスコEDI 販売店様発注システムとのデータ連携	11,177	25.3	+1.5	45,088	15.3	+0.9
オレンジコマース ユーザー様購買システムとの連携	1,293	2.9	+0.3	9,647	3.3	+0.3
EOS ホームセンター電子発注システム	9,823	22.2	+0.1	24,166	8.2	±0
計	38,916	88.0	+0.9	205,088	69.7	+0.8

## AI見積「即答名人」

### AIを活用し、見積を自動回答

得意先様よりいただく1日平均3万件の見積りに、いかに早く返答するかが課題の一つです。そこで、AIによる自動見積回答システム「即答名人」を導入し、受注・見積実績をもとに、定期的に商品の適正価格を自動計算する特価最適化をすることで見積の自動化を推進。得意先様への回答スピード向上(最短5秒)につなげています。



# 重要指標(人事)

## 社員数【連結】 令和6年(2024)12月末現在 (単位:名)

	女	男	合計	前年比
役員	1	10	11	△1
執行役員	0	5	5	+5
キャリア(海外・国内)	159	379	538	△15
デジタルキャリア	0	0	0	±0
ロジスキャリア	0	1	1	±0
キャリア(地域)	34	30	64	+28
スペシャリスト	10	11	21	△2
エリア	283	264	547	△26
エキスパート	1	0	1	±0
ロジスエリア	3	33	36	+5
ロジス	111	279	390	+37
契約社員	0	58	58	+13
現地法人	23	22	45	+3
健康保険組合出向者	2	0	2	±0
中山財団出向者	0	1	1	±0
社員計	626	1,083	1,709	+48
パート	1,075	389	1,464	+94
従業員計	1,702	1,482	3,184	+141



女性社員比率36.6%／女性セールス39人／女性キャリア比率30.8%  
 ※パートタイマーの人数は実際の雇用人数

## 平均年齢・年収

	平均年齢(歳)			平均年収(万円)			
	女	男	全体	キャリア	エリア	ロジス	全体
令和6年(2024)	33.3	43.4	39.7	840	687	562	720
令和5年(2023)	33.2	43.4	39.9	775	627	526	662
令和4年(2022)	33.0	43.4	39.8	771	633	494	661
令和3年(2021)	32.8	43.2	39.6	724	596	456	615
令和2年(2020)	32.1	41.9	38.4	721	601	461	619

※全体平均年収は執行役員を含み、退職金「ファイナンシャルボンド」を除く金額  
 ※令和4年(2022)の平均年収には物価高騰による生活支援臨時ボーナスが含まれております。  
 ※令和6年(2024)12月期は業績連動賞与を支給。

## 入社者数および退職者数【連結】

	令和2年(2020)		令和3年(2021)		令和4年(2022)		令和5年(2023)		令和6年(2024)	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
社員数(名)	589	1,085	571	1,061	577	1,062	589	1,072	626	1,083
	1,674		1,632		1,639		1,661		1,709	
入社数(名)	41	46	26	25	47	51	59	64	59	84
	87		51		98		123		143	
退職者(名)	37	33	45	45	39	44	49	49	26	69
	70		90		83		98		95	
離職率(%)	5.9	3.0	7.3	4.1	6.3	4.0	7.7	4.4	4.0	6.0
	4.0		5.2		4.8		5.6		5.3	

# 07

## ESG情報

TRUSCO「やさしさ、未来へ」プロジェクト  
サステナビリティに関する指標  
社会との関わり・コーポレートガバナンス

# TRUSCO「やさしさ、未来へ」プロジェクト

## TRUSCO「やさしさ、未来へ」プロジェクト

当社では、「私たちの小さな小さな取り組みが、未来の大きな思いやりにつながるよう、地球に優しい企業を目指します」という思いから、1998年に「やさしさ、未来へ」という環境理念を掲げ、さまざまな環境への取り組みを行ってきました。

サステナビリティという言葉が広まる25年以上前から、地球社会を未来へつないでいくという考えが会社に根付いてきているのです。

これまで、「やさしさ、未来へ」は環境のみを指す言葉でしたが、これからは、TRUSCO「やさしさ、未来へ」プロジェクトとして地球環境も含めたヒトと社会の未来へ向けた取り組みを行っていきます。

## 「やさしさ、未来へ」基本方針 ～TSV～

「人や社会のお役に立ててこそ事業であり、企業である」というところざしのもと、事業を通じて社会価値と企業価値の両方を生み出すこと(TSV※)で、社会課題の解決や持続可能な地域社会へ貢献します。

※TSVはTRUSCO+CSV(Creating Shared Value: 共有価値の創造)から命名しています。

**この基本方針のもと、ヒトと社会の未来へ向けた取り組みを行っていきます。**



詳細はこちら

# サステナビリティに関する指標

## CO<sub>2</sub>排出量(2024年末時点)

燃料の使用におけるCO<sub>2</sub>排出量(Scope1) 2,329t-CO<sub>2</sub> / 電気の使用におけるCO<sub>2</sub>排出量(Scope2) 7,226t-CO<sub>2</sub>

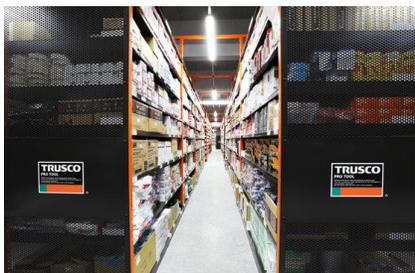
サプライチェーンにおけるCO<sub>2</sub>排出量(Scope3) 1,887,207t-CO<sub>2</sub> ※ Scope3 のみ2023年の実績となります。



## 各種サービスによるCO<sub>2</sub>排出削減量 年間CO<sub>2</sub>排出削減量 16,901t-CO<sub>2</sub>



修理工房  
**直治郎**  
なおじろう



**TRUSCO**

	削減量 (t-CO <sub>2</sub> )	削減量計算式
ニアワセ(荷物合わせ)とユーザー様直送	3,285	 +  +  梱包材使用半減 梱包材廃棄半減 配送回数半減
MROストッカー	5,661	 +  配送回数減少 買い出しなし
修理工房「直治郎」	1,235	 -  新品購入の排出量 「直治郎」で修理した場合の排出量
固定費型物流(固定ルート配送)	5,130	 +  +  梱包材使用なし 梱包材廃棄なし 配送距離削減
幅広い在庫	1,590	 -  仕入先様から販売店様に都度出荷した場合の排出量 トラスコの在庫としてまとめて出荷した場合の排出量



# サステナビリティに関する指標

トラスコ発電所 19か所

2024年 年間太陽光発電量 262万kWh

※約620世帯分の年間電力使用量に相当

(環境省HP「家庭部門のCO<sub>2</sub>排出実態統計調査」より)

再生可能エネルギー電力自給率 15.5%

## 「TRUSCO」商品の環境対応

自社ブランド「TRUSCO」の商品企画開発において「省資源」「ゴミを減らす」「長く使える」など環境基準を定め、製品設計から商品の使用、廃棄に至るまでの各側面から環境に配慮した商品開発を進めています。



TRUSCO 倍巻きテープ  
品番:GNT5050Eなど

芯を小さくした、50Mのガムテープ。2倍使えるのに収納スペースも半減。倍使えて、取替半減、ゴミ半減、エコにも貢献するテープです。

TRUSCO

修理工房  
**直治郎**  
なおじろう

## 修理工房「直治郎(なおじろう)」の役割

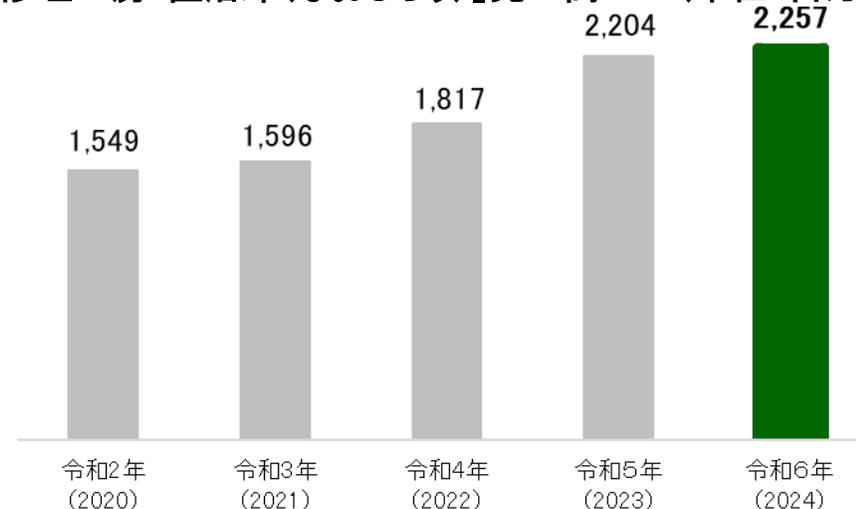
プロツールに欠かせない安全性や精度を維持し、使い慣れた工具・機器等を長く使うことで環境負荷を抑えるとともに、コスト削減に貢献することを目的としたサービスです。2022年1月からは直治郎課を再設し、サービスの浸透・向上に努めます。

修理工房「直治郎」8つのサービス

修理	再研磨	校正	リユース
加工	メンテナンス	組立	施工・設置

## 【収益認識前・親単体】

修理工房「直治郎(なおじろう)」売上高 (単位:百万円)



# 社会との関わり・コーポレートガバナンス

## 一社提供テレビ番組「TRUSCO 知られざるガリバー」

「世界に誇る日本企業を紹介することで日本に誇りと活力を与えたい」という当社の想いを伝える一社提供番組です。毎回1社ずつ、日本企業の姿や想いをご紹介します。



平成29年(2017)開始

## NGO団体ペシャワール会への寄付

令和2年(2020)開始

干ばつが進行するアフガニスタンで、「百の診療所より一本の用水路」という思いから総合的農村復興事業の活動をするペシャワール会を支援するために寄付を行っています。



故・中村哲医師とアフガニスタンの職員

## 昇格オープンジャッジシステム(OJS=360度評価)

主任以上の昇格対象候補者を知る全社員で評価し、その結果を昇格などの人事の処遇に反映させる制度です。(年に1回実施)

方法	結果
昇格の可否を○・×で判定	支持率80%以上かつ、最低得票数を満たした場合昇格

平成13年(2001)開始

## 取締役会(経営会議)

原則月1回開催する取締役会において意思決定を行っています。より広い視野と透明性を確保するために、執行役員、部長などの参加者からの意見を広く求める運用をしています。



取締役会(経営会議)の様子

# 08

## 参考情報

株式情報

業界での指数比較

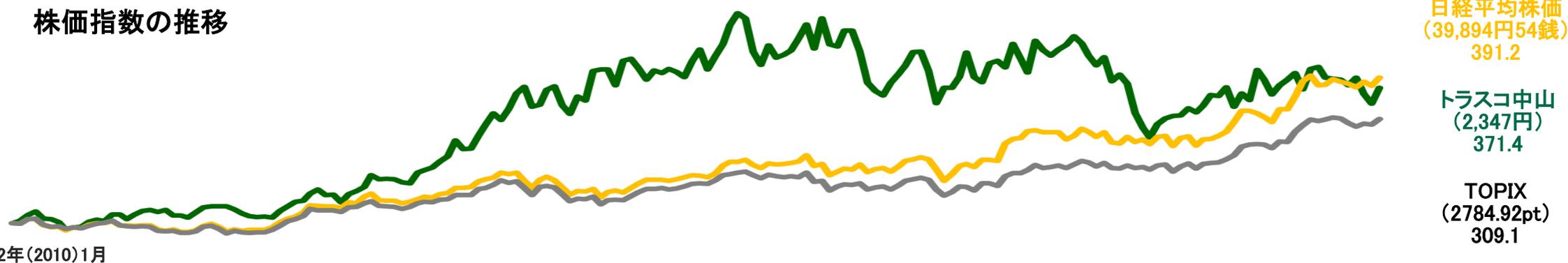
当社売上高指数・鋁工業生産指数

# 株式情報

## 株主情報（単位：名）

	令和4年 (2022) 6月末	令和4年 (2022) 12月末	令和5年 (2023) 6月末	令和5年 (2023) 12月末	令和6年 (2024) 6月末	令和6年 (2024) 12月末
株主合計	16,212	15,466	15,111	14,798	14,225	13,885
単元株主	15,190	14,436	13,798	13,534	13,004	12,663
単元未満株主	1,021	1,029	1,312	1,263	1,220	1,221
自己名義株式	1	1	1	1	1	1
金融機関・証券会社	59	55	53	54	51	52
国内法人	546	540	542	535	519	510
外国法人等	212	222	217	213	211	204
個人その他	15,394	14,648	14,298	13,995	13,443	13,118
自己名義株式	1	1	1	1	1	1

## 株価指数の推移



平成22年(2010)1月

平成22年(2010)1月を100とした場合の各指標の動きを数値化しています。

令和6年(2024)12月

# 業界での指数比較

## 同業界の商社、直販企業(上場企業)の業績

### 【卸売】

		決算月		売上高(百万円)	前年比	時価総額 (億円)
ユアサ商事(株)	2024年	3月	実績	526,569	+ 4.3	974
(株)山善	2024年	3月	実績	506,866	△3.9	1,245
トラスコ中山(株)	2024年	12月	実績	295,024	+ 10.0	1,320
フルサト・マルカHD(株)	2023年	12月	実績	172,980	+ 6.5	592
(株)日伝	2024年	3月	実績	126,912	△3.6	886
杉本商事(株)	2024年	3月	実績	46,636	+ 2.4	297
(株)NaTO	2024年	2月	実績	44,064	△ 0.9	69
7社合計		-		1,719,051	-	-

機械工具業界の商社には左記のような企業がありますが、卸売業・小売業で事業展開が異なり、それぞれ取扱う主力商品も異なっています。当社は工作機械などの大型機械の取扱いは無く、消耗品の取扱いが中心です。

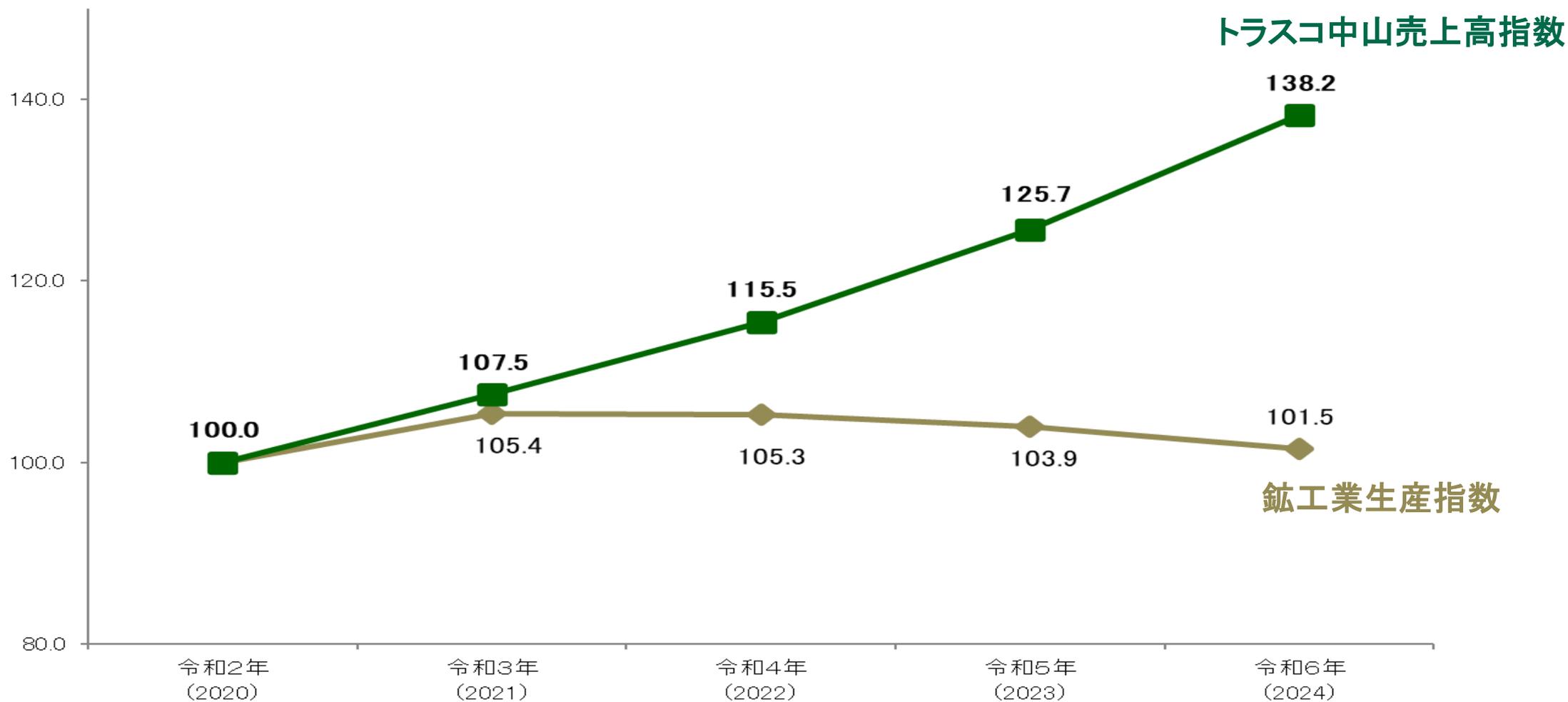
### 【小売】

		決算月		売上高(百万円)	前年比	時価総額 (億円)
(株)ミスミグループ	2024年	3月	実績	367,649	△1.5	6,717
(株)MonotaRO	2024年	12月	実績	288,119	+ 13.3	13,636
2社合計		-		655,768	-	-

※連結決算を公表している会社は連結決算の数値を記載しています。  
 ※各数値は令和7年(2025)2月7日時点で公表されている実績を記載しています。  
 ※時価総額は、令和7年(2025)2月7日終値にて記載しています。

# 当社売上高指数・鋳工業生産指数

## 当社売上高指数及び鋳工業生産指数の推移



※指数基準: 令和2年(2020)を100とする。

※鋳工業生産指数は令和7年(2025)2月4日時点で経済産業省より公表された数値を元に作成しています。